

第2章 各論

施設類型ごとの現状・課題・方向性

Ⅰ 公共施設



1 施設の現状

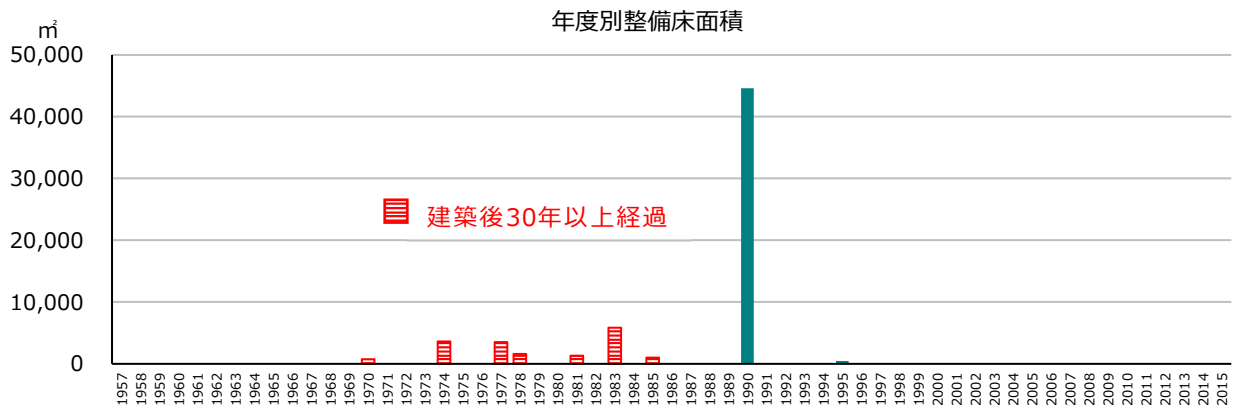
(1) 施設保有量

行政施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の8.8%を占めています。

保有施設一覧

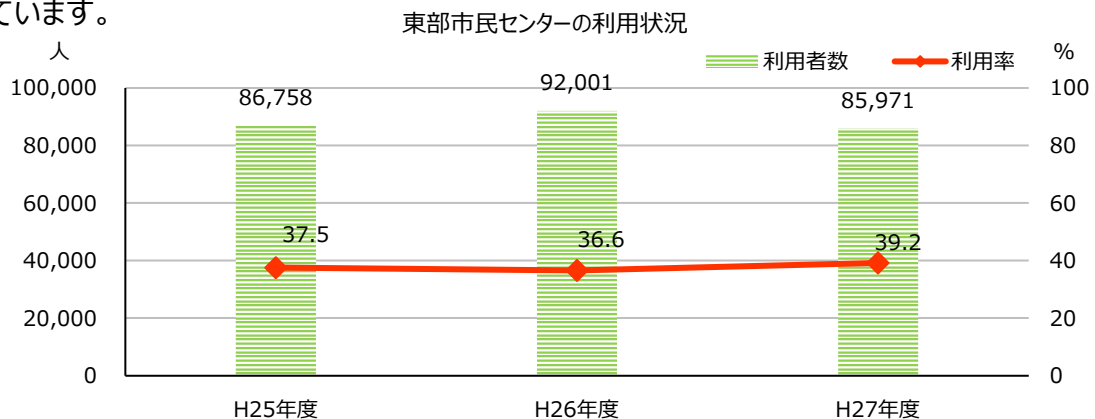
No.	施設名称	所在地	建築年度※	延床面積(m ²)	備考
1	本庁舎	鳥居松町5丁目44番地	1990	44,604.17	
2	春日井駅前防犯ステーションふれあい	中央通1丁目95番地	2008	21.48	
3	東部市民センター	中央台2丁目2番地1	1983	5,838.13	
4	環境分析センター	高蔵寺町2丁目151番地	1995	448.88	
5	清掃事業所	鷹来町字菰池4957番地2	1977	3,503.16	
6	消防署	梅ヶ坪町109番地1	1974	3,017.70	
7	消防署西出張所	美濃町1丁目123番地	1970	746.06	
8	消防署高蔵寺出張所	高蔵寺町3丁目2番地1	1974	595.39	2-3 11-8 複合施設
9	消防署東出張所	藤山台10丁目3番地	1978	1,584.12	
10	消防署北出張所	田楽町1290番地	1981	1,306.82	
11	消防署南出張所	下条町3丁目6番2	1985	1,000.14	

※ 各施設の代表建築年度



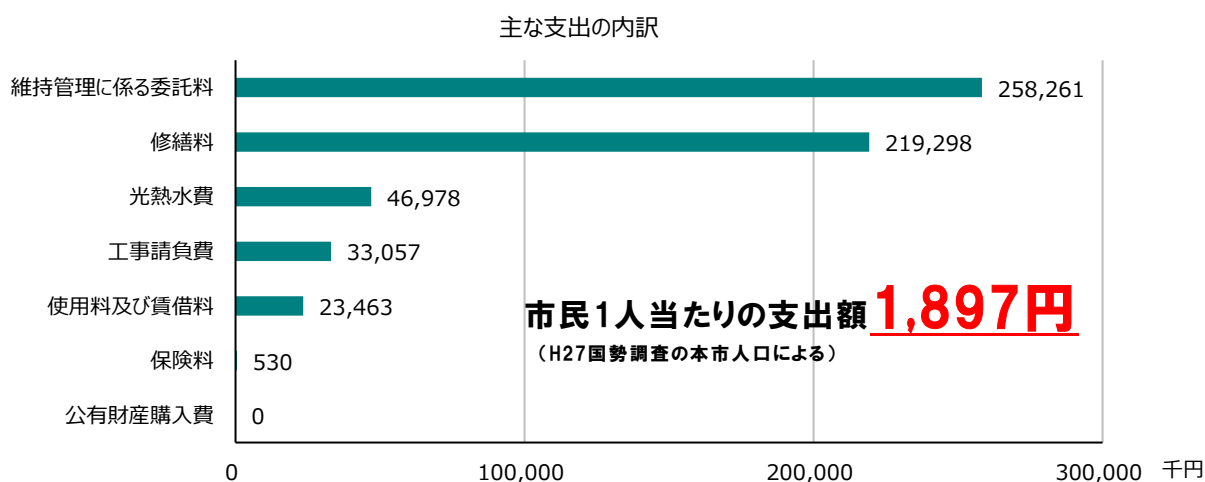
(2) 利用状況

貸館機能を有した東部市民センターは、土日の利用率は平日と比較すると高いものの、平成27年度の利用率は約39%となっています。利用者数は、ここ数年、ほぼ横ばいで推移しています。



(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。本庁舎に要する費用が、維持管理に係る委託料の約90%、修繕料についても約88%を占めています。



2 これまでの主な取組

- ・ 本庁舎については、春日井市庁舎中長期維持保全計画により、設備の故障や老朽化の状況を把握し、計画的に改修しています。
- ・ 消防署所については、維持保全計画を策定し、予防保全に取り組んでいます。また、保守点検業務については、包括的な委託契約を締結し、維持管理費の縮減に取り組んでいます。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約28%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	本庁舎の維持管理に係る委託料や修繕料の縮減に取り組む必要があります。
保有量・利用率	貸館施設については、利用率が低いため、利用率向上に向けた取組が必要です。
その他	高齢化の進展や利用者ニーズの多様化に伴い、誰もが利用しやすい施設としていくことが必要です。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

施設の安全性を確保し、誰もが利用しやすい施設への対応に努めます。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none">・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。・施設保全計画が未策定の施設については、計画を策定します。・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	修繕や維持管理業務については、複数施設を包括的に発注するなど、財政支出の縮減に努めます。
保有量・利用率	貸館施設の利用率に注視し、利用率の向上が見込めない場合は、施設の一部を別の機能に転用することを検討します。
その他	<ul style="list-style-type: none">・バリアフリー化を促進します。・新たな施設整備については、将来のニーズの変化に対応するため、スケルトンインフィル[※]の導入を検討します。

※ 建物の構造躯体（柱・梁・床等）と内装・設備等を分離し、将来の改修や用途変更などに柔軟に対応できる工法。

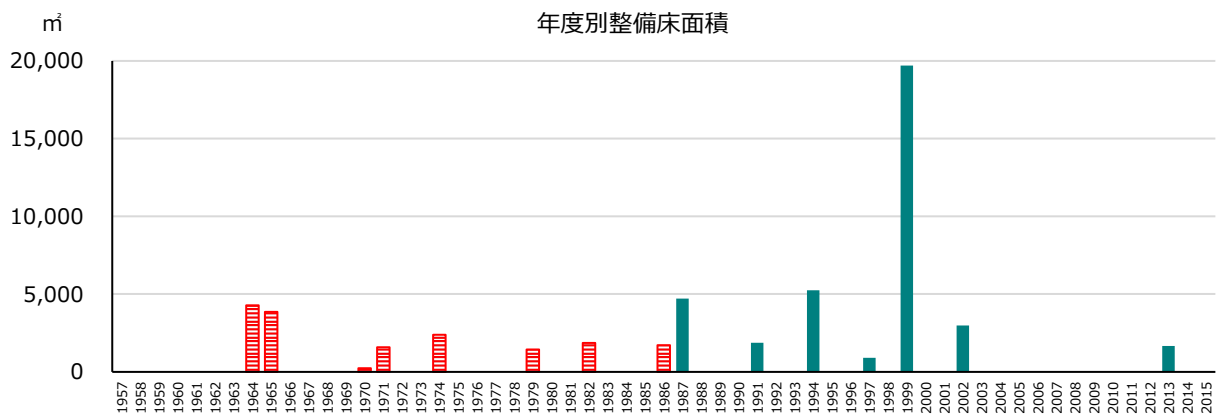
1 施設の現状

(1) 施設保有量

市民文化施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の7.6%を占めています。

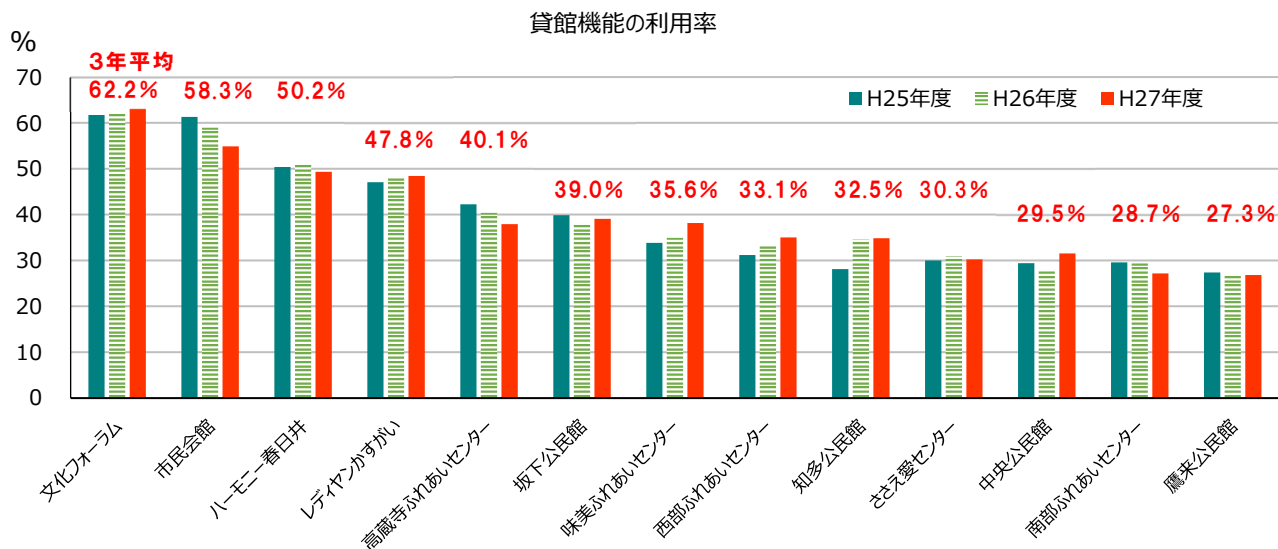
保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
1	市民活動支援センター (通称：ささえ愛センター)	春見町3番地	1971	1,578.93	
2	青少年女性センター、勤労青少年ホーム (通称：レディヤンかすがい)	鳥居松町2丁目247番地	1987	4,575.94	
3	高蔵寺ふれあいセンター	高蔵寺町3丁目2番地1	1974	2,382.82	1-8 11-8 複合施設
4	味美ふれあいセンター	西本町1丁目15番地1	1986	1,712.18	
5	南部ふれあいセンター	下条町666番地6	1991	1,860.54	
6	西部ふれあいセンター	宮町3丁目8番地2	1994	2,971.82	
7	中央公民館	柏原町1丁目97番地1	1964	4,281.45	
8	鷹来公民館	町屋町3610番地1	1979	1,439.47	
9	坂下公民館	坂下町4丁目250番地1	1982	1,856.14	
10	知多公民館	知多町4丁目55番地	2013	1,661.24	
11	市民会館	鳥居松町5丁目44番地	1965	3,852.56	
12	文化フォーラム(文芸館+図書館)	鳥居松町5丁目44番地	1999	19,692.22	
13	青年の家 (通称：ハーモニ-春日井)	西尾町392番地	1994	2,267.46	
14	道風記念館	松河戸町5丁目9番地3	1997	900.85	
15	松原学習センター	東野町1丁目9番地	1970	229.00	松原小学校内
16	エコメッセ春日井	神屋町1番地2	2002	2,976.91	
17	高森台民俗展示室	高森台8丁目5番地	1987	129.60	



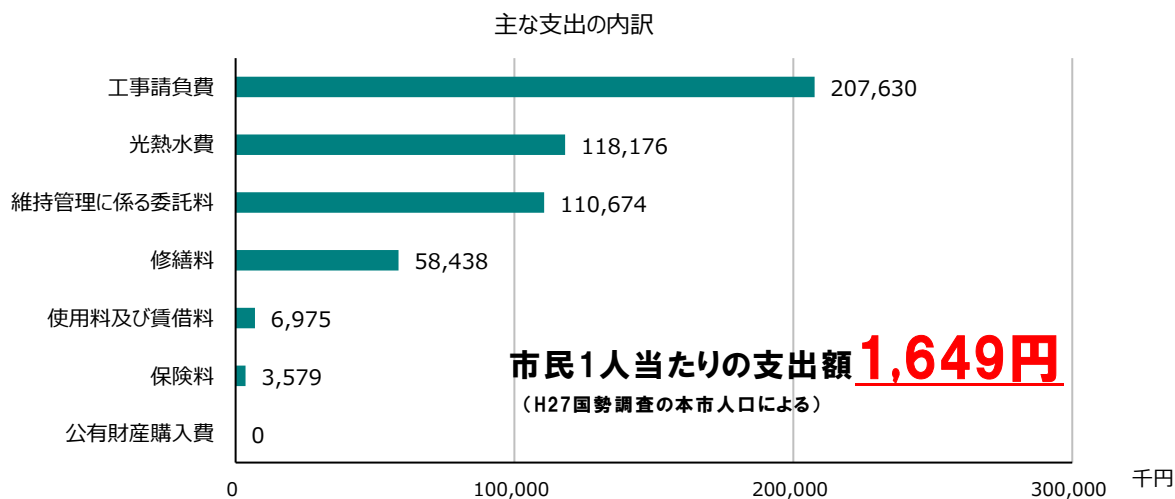
(2) 利用状況

文化フォーラムや市民会館の利用率は約60%となっており、高い水準で推移しています。一方で、中央公民館や南部ふれあいセンター、鷹来公民館の利用率については、30%を下回っています。



(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。工事請負費については、ハーモニー春日井における空調機の改修やレディヤンかすがいにおける外壁改修・屋上防水などを実施したため、多くの支出を要しました。



2 これまでの主な取組

- ・ 市民会館については、平成24年度から25年度にかけて耐震改修の実施とともに、外壁や空調設備、客席椅子などの大規模な改修を実施しました。
- ・ 各ふれあいセンターについては、電力デマンド監視装置を設置し、消費電力の削減に取り組んでいます。
- ・ ハーモニー春日井については、宿泊利用者の減少等のため、平成21年度に宿泊制度を廃止し、貸館施設へ用途変更しました。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約31%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	文化フォーラムや市民会館などの大規模な施設については、多額の維持管理費を要するため、財政支出を平準化するとともに、老朽化の進行をできる限り防止する取組が必要です。
保有量・利用率	貸館施設の利用率が低い施設については、利用率の向上に向けた取組が必要です。
その他	・高齢者の利用度が高いため、高齢者に配慮した施設整備が必要です。 ・青少年にも利用してもらえるように、こうした世代のニーズを汲み取る取組が必要です。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

文化施設としての機能を充実するとともに、施設の適正な保有量を検討します。

具体的には…

老朽化	・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。 ・施設保全計画が未策定の施設については、計画を策定します。 ・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	・設備更新に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。 ・大規模な施設については、維持管理費を縮減するため、ESCO事業など民間活力の導入を検討します。
保有量・利用率	利用率の向上が見込めない施設は、施設の一部を別の機能に転用することを検討します。
その他	・バリアフリー化を促進します。 ・青少年が気軽に利用できるフリースペースや自主的な創作活動を支援するスタジオなどを整備した自治体の取組を調査研究します。

1 施設の現状

(1) 施設保有量

集会施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の2.3%を占めています。施設数は、施設類型ごとで比較すると、最も多く保有しています。

また、建築後30年を経過した施設が約79%を占めており、2000年代以降に建築された施設は8施設となっています。

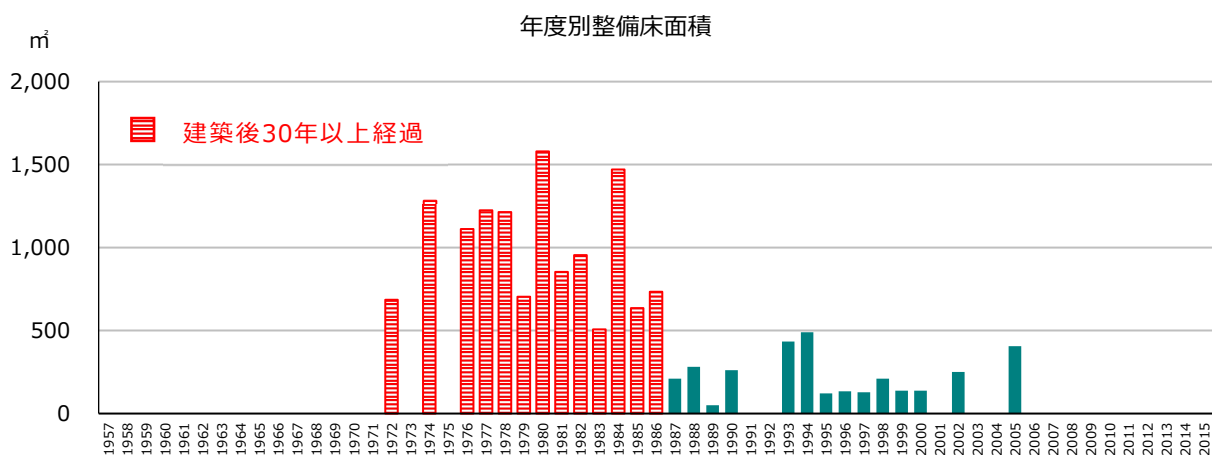
保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
1	柏井老人憩いの家	柏井町3丁目13番地	1977	198.45	
2	松原老人憩いの家	東野町西1丁目8番地1	1977	198.68	
3	上条老人憩いの家	上条町5丁目4065番地5	1978	277.02	
4	ひなご老人憩いの家	熊野町1575番地	1979	285.35	
5	桃山老人憩いの家	桃山町2丁目247番地1	1980	169.77	
6	不二老人憩いの家	気噴町北1丁目225番地	1981	165.19	
7	北城老人憩いの家	大泉寺町1010番地	1982	153.09	
8	桃園園老人憩いの家	東山町5丁目15番6	1982	301.99	
9	八田老人憩いの家	八田町3丁目15番地5	1983	152.63	
10	緑ヶ丘老人憩いの家	石尾台6丁目5番地15	1984	162.00	
11	水辺老人憩いの家	藤山台2丁目7番地1	1993	240.58	
12	味美老人憩いの家	味美西本町1932番地1	1993	192.94	
13	高蔵寺老人憩いの家	高蔵寺町5丁目8番地	1994	171.38	
14	勝川老人憩いの家	勝川町3丁目49番地2	1994	188.68	
15	小野老人憩いの家	小野町2丁目75番地	2002	53.19	3-97 複合施設
16	明知ふれあいの家	明知町796番地2	1980	28.98	
17	気噴北ふれあいの家	気噴町北2丁目48番地	1981	32.29	
18	廻間下ふれあいの家	廻間町字石亀9番地	1981	31.88	
19	外之原ふれあいの家	外之原町2158番地1	1982	30.40	
20	内津ふれあいの家	内津町175番地	1983	40.16	
21	神屋団地ふれあいの家	神屋町1582番地1	1984	44.72	
22	田楽ふれあいの家	田楽町1288番地1	1984	89.01	
23	大留ふれあいの家	大留町5丁目27番地6	1984	64.17	
24	廻間ふれあいの家	廻間町字東神多20番1	1985	35.87	
25	大手ふれあいの家	大手町1丁目20番地	1986	58.03	

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
26	押沢台ふれあいの家	押沢台6丁目9番地	1987	76.20	
27	坂下ふれあいの家	坂下町3丁目647番地1	1987	76.72	
28	細野ふれあいの家	細野町3173番地2	1987	56.31	
29	東神明ふれあいの家	東神明町2丁目9番地16	1989	49.14	
30	鷹来ふれあいの家	上田楽町2693番地14	1994	73.48	
31	荒子ふれあいの家	大留町1丁目12番地9	1994	55.60	
32	玉野ふれあいの家	玉野町802番地15	1995	60.27	
33	南花長ふれあいの家	南花長町16番地20	1995	60.27	
34	気噴南ふれあいの家	気噴町2丁目17番地10	1996	63.70	
35	南下原ふれあいの家	南下原町6丁目16番地1	1996	69.97	
36	西尾ふれあいの家	西尾町493番地	1997	60.27	
37	和爾良ふれあいの家	弥生町字山ノ前5264番地1	1997	67.08	
38	町屋ふれあいの家	町屋町字町屋3900番地11	1998	71.22	
39	不二ガ丘ふれあいの家	出川町1丁目2番地2	1998	71.00	
40	鳥居松ふれあいの家	鳥居松町6丁目200番地8	1998	67.08	
41	朝宮ふれあいの家	朝宮町2丁目10番14	1999	67.90	
42	高森台ふれあいの家	高森台3丁目2番地	1999	69.77	
43	西山ふれあいの家	西山町5丁目3番地1	2000	69.56	
44	牛山ふれあいの家	牛山町字八反田2200番地99	2000	67.90	
45	大手田西ふれあいの家	大手田西町1丁目24番地	2002	59.21	
46	木附ふれあいの家	玉野町1657番地5	2002	67.90	
47	篠木四ツ谷ふれあいの家	篠木町7丁目25番地3	2002	69.77	
48	中央台ふれあいセンター	中央台8丁目3番地	1977	208.53	中央台小学校内
49	味美上ノ町学習等供用施設	味美上ノ町1992番地2	1972	342.09	
50	西本町学習等供用施設	西本町1丁目3番地5	1972	343.51	
51	春日井学習等供用施設	宮町字宮町91番地2	1974	544.80	
52	二子学習等供用施設	二子町2丁目11番地7	1974	380.56	
53	花長学習等供用施設	花長町2丁目14番地1	1974	361.44	
54	牛山南部学習等供用施設	牛山町2356番地4	1976	364.65	
55	勝川中部学習等供用施設	大和通1丁目7番地1	1976	366.04	
56	美濃町学習等供用施設	美濃町2丁目217番地	1976	381.63	
57	味美白山町学習等供用施設	味美白山町1丁目2番地7	1977	278.51	
58	味美町学習等供用施設	味美町3丁目43番地2	1977	271.19	
59	旭町学習等供用施設	若草通1丁目3番地5	1977	69.54	

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
60	西屋町学習等供用施設	西屋町字中新田139番地 4	1978	91.95	
61	中新町学習等供用施設	中新町 1 丁目12番地 10	1978	310.06	
62	如稲学習等供用施設	如意申町 4 丁目16番地10	1978	379.86	
63	勝川新町学習等供用施設	勝川新町 3 丁目112番地	1978	155.08	
64	春日井南部学習等供用施設	下屋敷町字下屋敷121番地20	1979	153.47	
65	木附農業研修施設	木附町919番地 2	1979	136.75	複合施設
66	木附学習等供用施設	木附町919番地 2	1979	127.97	
67	高山学習等供用施設	高山町 2 丁目27番地 1	1980	232.43	
68	中野町学習等供用施設	中野町 1 丁目100番地 5	1980	283.19	
69	牛山北部学習等供用施設	牛山町421番地 1	1980	278.87	
70	知多学習等供用施設	知多町 2 丁目120番地 2	1980	159.18	
71	前並学習等供用施設	前並町 3 丁目 2 番地10	1980	217.02	
72	徳農学習等供用施設	神明町24番地	1981	183.56	
73	春日井上ノ町学習等供用施設	春日井上ノ町字黒鉾155番地 1	1981	158.01	
74	惣中学習等供用施設	惣中町 2 丁目97番地	1981	132.00	
75	大辻学習等供用施設	大手町1077番地	1981	150.50	
76	追進学習等供用施設	追進町 3 丁目29番地	1982	139.22	
77	勝川南部学習等供用施設	勝川町 3 丁目17番地	1982	329.87	
78	勝川駅南学習等供用施設	松新町 6 丁目 1 番地 1	1983	161.54	
79	春日井町学習等供用施設	春日井町字町20番地 1	1983	153.31	
80	御幸学習等供用施設	御幸町 3 丁目 4 番地 9	1984	159.84	
81	柏井学習等供用施設	柏井町 3 丁目190番地	1984	202.68	
82	柏原学習等供用施設	柏原町 3 丁目286番地	1984	242.10	
83	黒鉾学習等供用施設	黒鉾町字大久手86番地 4	1984	158.71	
84	八幡学習等供用施設	八幡町93番地	1984	189.80	
85	牛山東部学習等供用施設	牛山町2847番地 1	1984	157.68	
86	稲口学習等供用施設	稲口町 3 丁目11番地	1985	94.15	
87	宮町学習等供用施設	宮町字宮町136番地	1985	117.80	
88	宗法学習等供用施設	宗法町字宗法 2 番地 5	1985	115.83	
89	大手学習等供用施設	大手町 4 丁目 4 番地 6	1985	156.07	
90	地藏ヶ池学習等供用施設	勝川町 1 丁目 3 番地 1	1985	115.84	
91	如意申西学習等供用施設	如意申町 2 丁目22番地 2	1986	122.93	
92	南花長学習等供用施設	南花長町 5 番地 6	1986	153.62	
93	四ツ家学習等供用施設	四ツ家町字四ツ家52番地 2	1986	129.37	

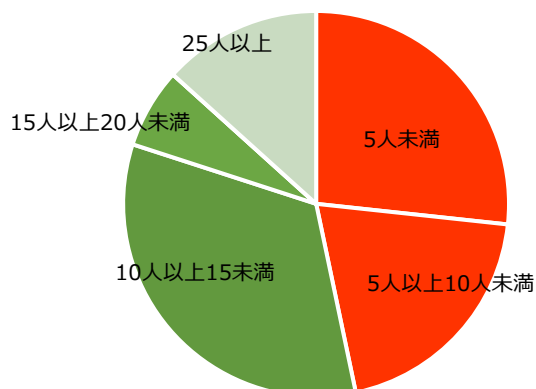
No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
94	朝宮学習等供用施設	朝宮町1丁目12番地10	1986	135.28	
95	西高山学習等供用施設	西高山町3丁目4番地6	1986	134.97	
96	八光学習等供用施設	柏井町1丁目42番地	1988	84.24	
97	小野学習等供用施設	小野町2丁目75番地	1988	196.58	3-15 複合施設
98	勝川西部学習等供用施設	勝川町4丁目129番地	1990	260.97	
99	味美地区学習等供用施設	味美町1丁目15番地	2005	198.95	
100	松新学習等供用施設	松新町4丁目3番地9	2005	206.33	
101	玉野農村婦人の家	玉野町1107番地2	1980	210.15	



(2) 利用状況

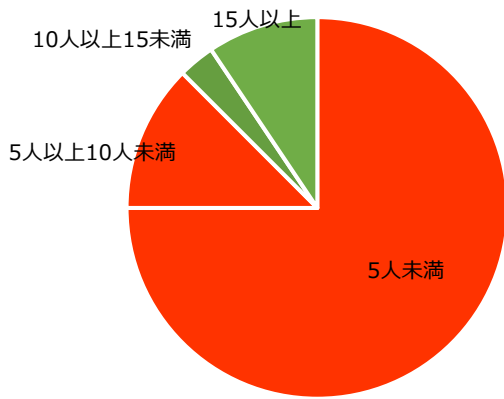
1日当たりの利用者数が10人未満の施設は、老人憩いの家については全体の約48%を占めているほか、ふれあいの家については約88%、また、学習等供用施設においては約55%を占めています。

老人憩いの家の1日当たりの利用者数(H27年度)



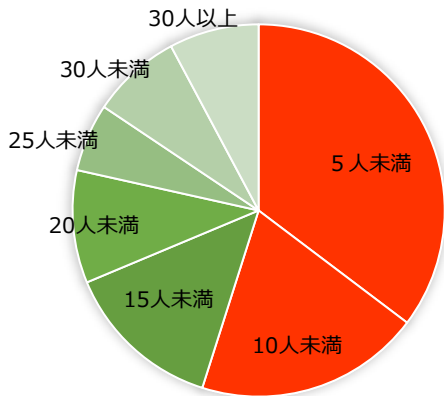
利用人数	割合 (%)
5人未満	26.7
5人以上10人未満	20.0
10人以上15人未満	33.3
15人以上20人未満	6.7
20人以上25人未満	0
25人以上	13.3

ふれあいの家の1日当たりの利用者数(H27年度)



利用人数	割合(%)
5人未満	75.0
5人以上10人未満	12.5
10人以上15人未満	3.1
15人以上	9.4

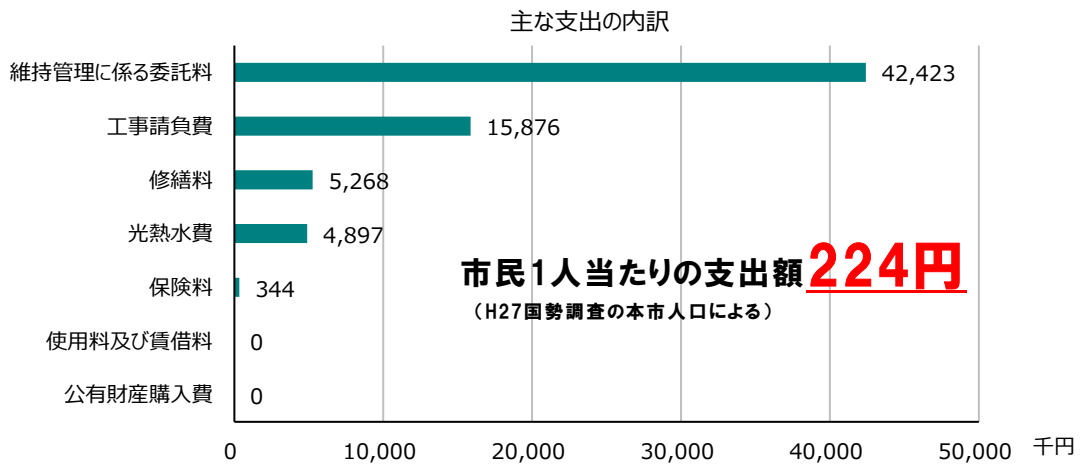
学習等供用施設の1日当たりの利用者数(H27年度)



利用人数	割合(%)
5人未満	35.3
5人以上10人未満	19.6
10人以上15人未満	13.8
15人以上20人未満	9.8
20人以上25人未満	5.9
25人以上30人未満	7.8
30人以上	7.8

(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。清掃業務などの維持管理に係る委託料が支出全体の約62%を占めています。



2 これまでの主な取組

- ・ 全ての施設で定期的な点検を実施しています。
- ・ ふれあいの家については、指定管理者である区・町内会等に対して、老朽化に伴う建替えや大規模な修繕を実施しない旨を通知しています(平成23年3月通知)。
- ・ 学習等供用施設については、段差解消やエアコン設備の更新などの改修を、毎年度2施設のペースで実施しています。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約79%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	集会施設に対する支出額は少額となっていますが、維持管理費を始めとした財政支出の縮減に努めていく必要があります。
保有量・利用率	<ul style="list-style-type: none"> ・利用率の改善に取り組む必要があります。 ・町内会等で独自に維持管理運営している他の地区集会施設などと公平性を図る必要があります。
その他	—

4 今後の取組

マネジメントの方向性

今後の利用率を踏まえ、適正な保有量を確保します。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none"> ・施設保全計画が未策定の施設については、計画を策定します。 ・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	設備の更新等においては、省エネルギー効果の高い設備等を導入します。
保有量・利用率	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいの家については、平成23年3月の通知に則り、地域への移譲や施設の廃止を進めます。 ・老人憩いの家については、高齢者のいきがいや支え合い活動を促進した上で、利用率が低い施設については、廃止を含めた施設のあり方を検討します。 ・学習等供用施設については、運営のあり方を検討します。
その他	—

4 スポーツ・レクリエーション施設

1 施設の現状

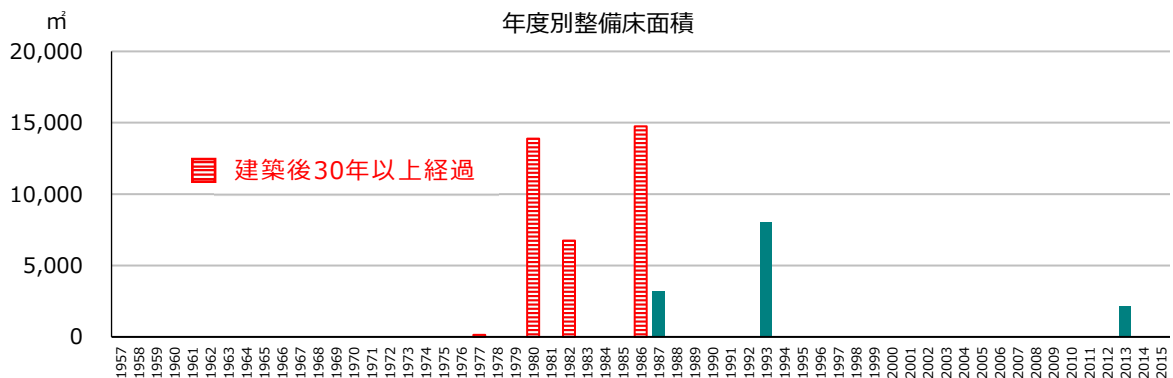
(1) 施設保有量

スポーツ・レクリエーション施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の6.9%を占めています。

保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)
1	総合体育館	鷹来町4196番地 3	1986	14,724.64
2	温水プール (通称：サンフロッグ春日井)	南下原町 2 丁目 4 番地 11	1993	7,995.06
3	市民球場	明知町463番地 1	1980	13,878.98
4	落合公園体育館	東野町字茨沢15番地 5	2013	2,159.73
5	美濃町公園グラウンド	美濃町 2 丁目217番地	1966	6,500
6	地藏ヶ池公園グラウンド	勝川町 1 丁目 3 番地 1	1966	5,916
7	牛山運動広場	牛山町3180番地	1977	22,729
8	中央公園グラウンド	鳥居松町 3 丁目21番地	1967	10,380
9	繁田公園グラウンド	気噴町北 2 丁目312番地	1967	10,560
10	篠木公園グラウンド	関田町 1 丁目41番地	1967	10,826
11	松河戸グラウンド河川敷	松河戸町地内	1973	46,156
12	上条グラウンド河川敷	上条町地内	1978	28,341
13	熊野グラウンド河川敷	熊野町地内	1982	31,102
14	上田楽運動広場	上田楽町1958番地 1	1984	19,323
15	白山運動広場	白山町 6 丁目 4 番地 2	1984	19,590
16	高蔵寺運動広場河川敷	高蔵寺町地内	1988	10,408
17	前高グラウンド	西高山町 2 丁目11番地	1998	19,888
18	牛山公園グラウンド	牛山町3103番地	1999	18,274
19	大池緑地グラウンド	西山町 5 丁目18番地 1	2001	10,600
20	グリーンバレス春日井 (テニス場)	東野町字落合池 1 番地 2	1975	1,880
21	中央公民館 (テニス場)	柏原町 1 丁目97番地 1	1977	5,813
22	高森山公園 (テニス場)	高森台 8 丁目 5 番地	1977	3,500
23	細野キャンプ場	細野町字半之木2988番地2	1977	138.62
24	少年自然の家	廻間町1102番地 1	1982	6,749.01
25	都市緑化植物園 (通称：グリーンピア春日井)	細野町字大久手3249番地 1	1987	3,211.93

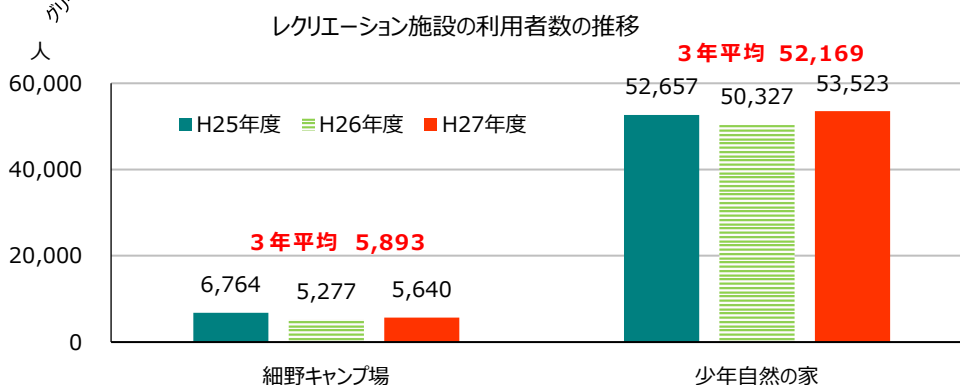
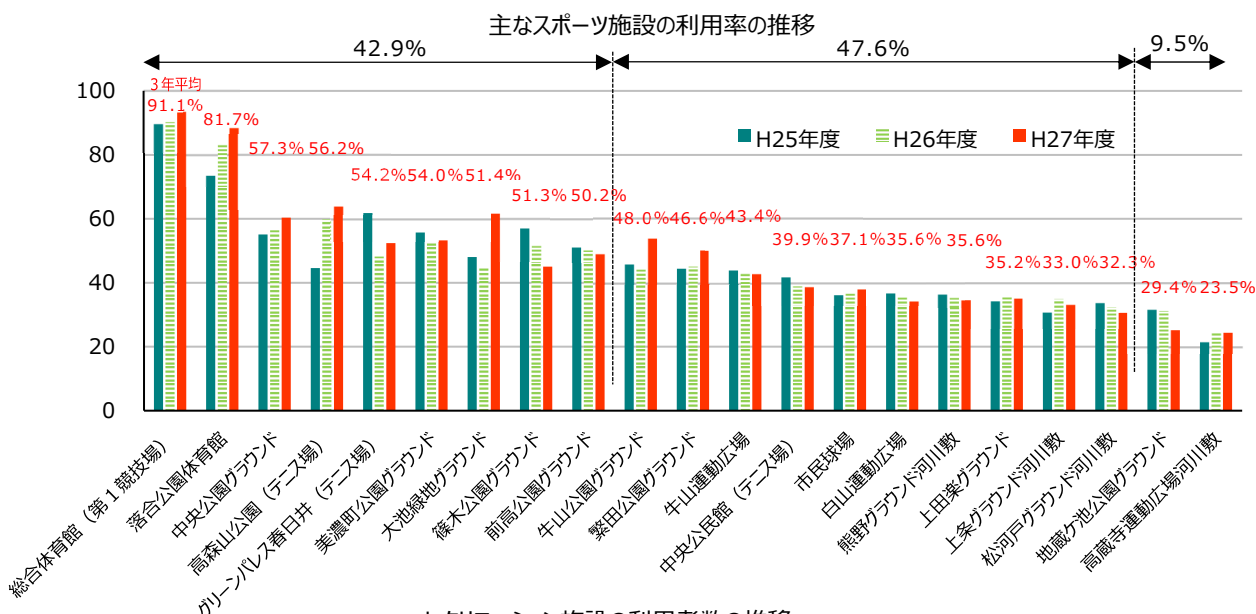
※No. 5～22の延床面積については、グラウンド等の敷地面積を表示しています。



※グラウンドの敷地面積は除いています。

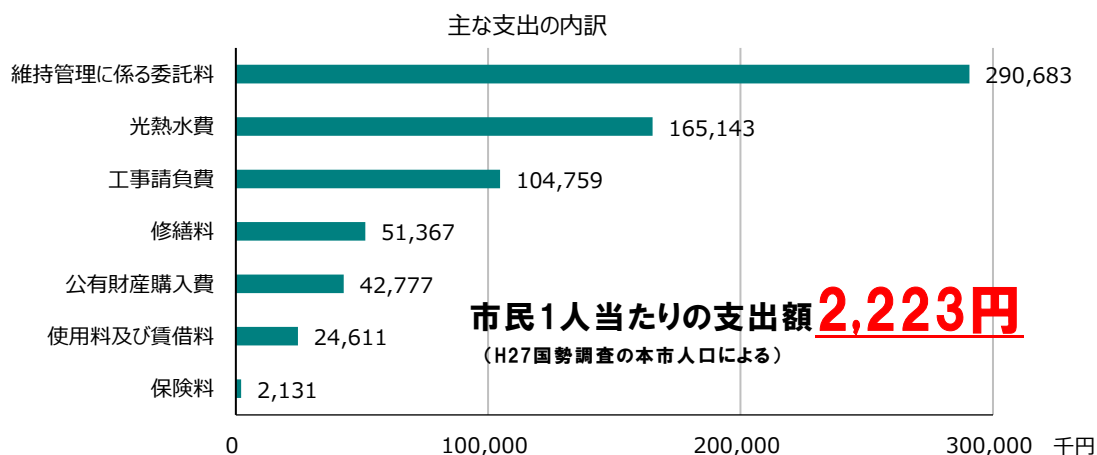
(2) 利用率の推移

直近3年間(H25～H27年度)の平均利用率が50%を超える施設は、約43%となっており、地蔵ヶ池公園グラウンドや高蔵寺運動広場河川敷については、利用率が30%を下回っています。また、レクリエーション施設の利用者数は、ここ数年、ほぼ横ばいで推移しています。



(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。スポーツ施設については、維持管理に係る委託料が支出全体の約42%を占めています。また、光熱水費のうち、サンフロッグ春日井は約56%を占めています。



2 これまでの主な取組

- ・ 総合体育館や温水プールについては、ESCO事業を導入し、光熱水費の縮減に取り組んでいます。
- ・ スポーツ施設については、総合体育館利用者の飽和状態が続いていたため、平成25年度に落合公園体育館を整備しました。また、施設整備計画を策定し、安全安心の確保に努めています。
- ・ レクリエーション施設については、維持保全計画を策定し、計画的な補修等を行っています。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約72%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型設備が一斉に耐用年数を迎えるため、財政支出の平準化への取組が必要です。 ・ 引き続き、維持管理費の縮減に取り組む必要があります。
保有量・利用率	スポーツ施設については、全体的に平日の利用率が低いため、利用率向上に向けた取組が必要です。
その他	今後も高齢化の進展に伴い、利用者ニーズが変化することが予測されるため、こうしたニーズに応える環境を整備することが必要です。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

設備の更新に要する費用を平準化するとともに、利用率や今後の利用者ニーズなど多角的な視点から今後の施設の保有量を検討します。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。 ・ 職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備更新に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。 ・ 修繕等については、複数施設を包括的に発注するなど、財政支出の縮減に努めます。
保有量・利用率	利用率が低い施設については、利用者の満足度を高める設備等の整備を検討します。
その他	スポーツ施設については、特定競技に限定せずに、多様なレクリエーションスポーツの普及や振興を促進できる環境整備を検討します。

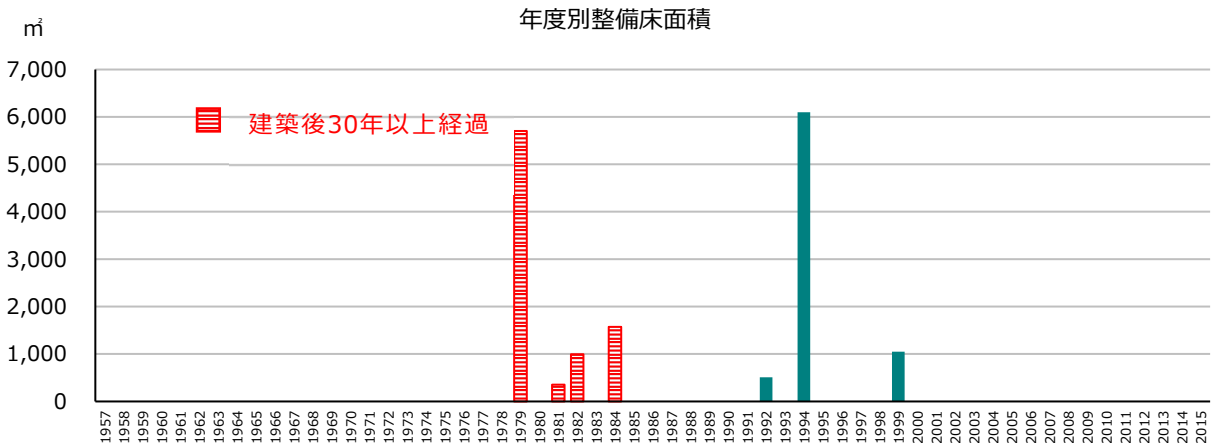
1 施設の現状

(1) 施設保有量

福祉施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の2.3%を占めています。施設数の半数以上が建築後30年を経過しており、その中には総合福祉センターのような大規模な施設が含まれています。

保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積	備考
1	総合福祉センター	浅山町1丁目2番地61号	1979	4,660.53	
2	福祉の里	神屋町字引沢57番地1	1994	6,097.19	
3	介護サービスセンター	中切町3丁目3番地9	1999	1,045.62	
4	第二希望の家	岩成台3丁目3番地6	1981	353.13	
5	第一希望の家	王子町3番地	1992	508.20	
6	総合福祉センター 福祉作業所	浅山町1丁目2番地61号	1982	994.95	
7	福祉文化体育館 (通称：サン・アビリティーズ春日井)	浅山町1丁目2番地61号	1984	1,571.11	
8	母子の家	王子町3番地	1979	1,042.58	

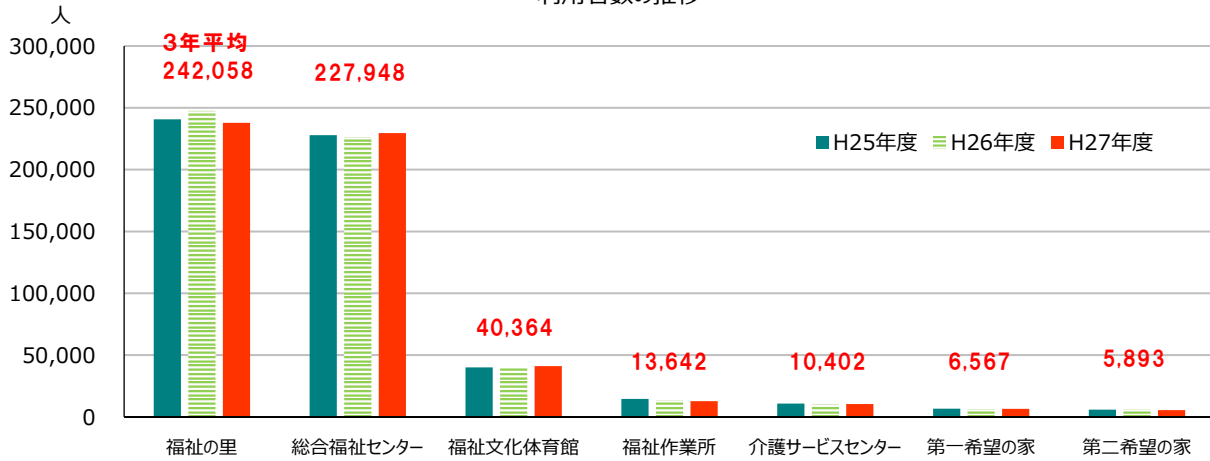


(2) 利用状況

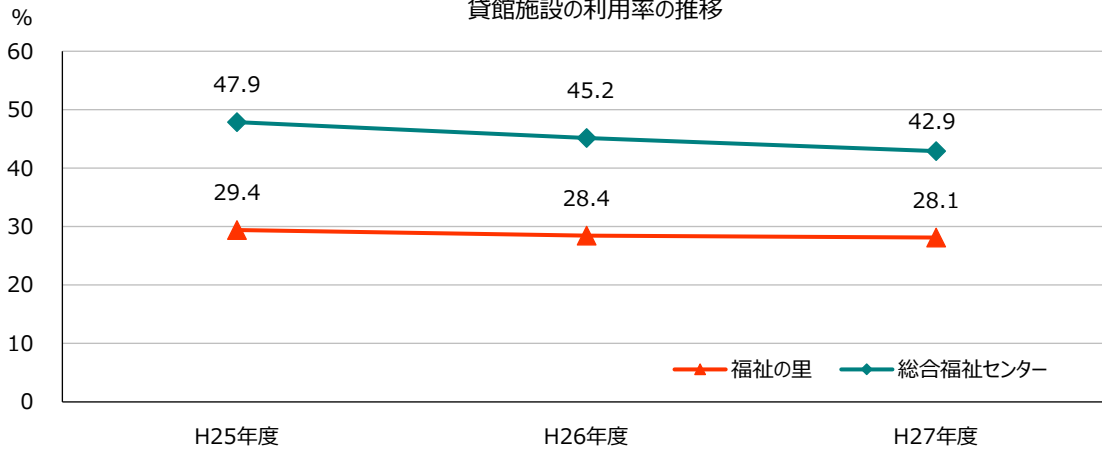
利用者数は、全ての施設において、ここ数年横ばいで推移していますが、福祉の里や総合福祉センターについては、多くの方に利用されています。

しかし、貸館機能の利用率に目を向けると、福祉の里については30%を下回っています。

利用者数の推移



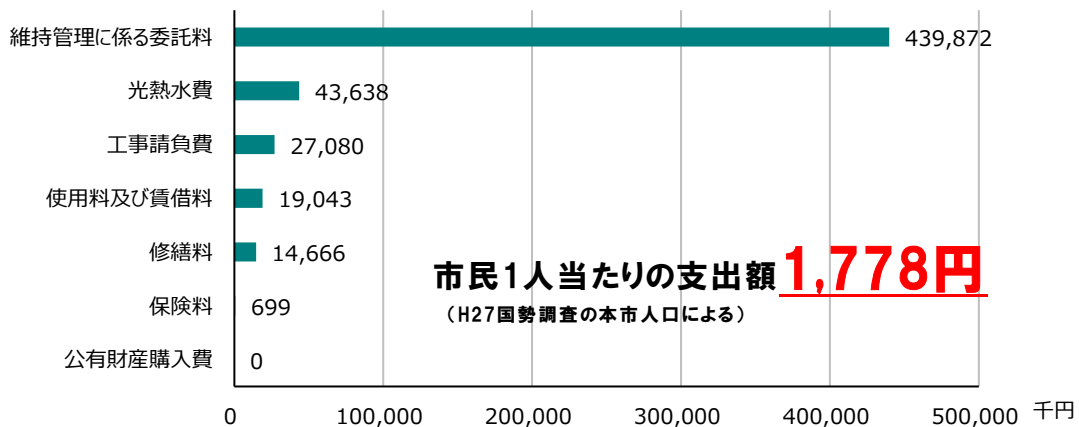
貸館施設の利用率の推移



(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。福祉施設については、維持管理に係る委託料が支出全体の約80%を占めています。工事請負費については、福祉の里のグラウンドゴルフ場整備のための支出を含んでいます。

主な支出の内訳



2 これまでの主な取組

- ・ 全ての施設で定期的な点検を実施しています。
- ・ 福祉施設については、施設のあり方を検討し、鷹来福祉作業所や養護老人ホーム、第二介護サービスセンターを民間へ移行しました。
- ・ 総合福祉センターについては、保全計画を策定し、予防保全に取り組んでいます。
- ・ 福祉の里については、長期修繕計画を策定し、計画的な施設改修等を実施しています。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約52%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	総合福祉センターや福祉の里は、施設の規模が大きく、多額の維持管理費を要するため、予防保全に努める必要があります。
保有量・利用率	高齢化の進展に伴う利用需要を、長期的な視点で見通し、適正な保有量を確保していく必要があります。
その他	福祉施設については、施設のあり方を検討したところですが、今後も継続して行政が保有する機能を検討していく必要があります。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

予防保全を推進するとともに、将来的な利用需要等を踏まえ、適正な保有量を確保します。

具体的には…

老朽化	・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。 ・施設保全に係る計画がない施設については、計画を策定します。 ・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	福祉の里のような比較的新しい施設については、現時点から予防保全を計画的に実施し、財政支出を縮減するとともに、長期にわたり施設を利用していきます。
保有量・利用率	貸館機能については、利用率の向上に取り組み、それでも利用率の向上が見込めない場合は、別の用途に転用することを検討します。
その他	民間事業者の整備状況等を踏まえ、今後も施設のあり方を検討していきます。

1 施設の現状

(1) 施設保有量

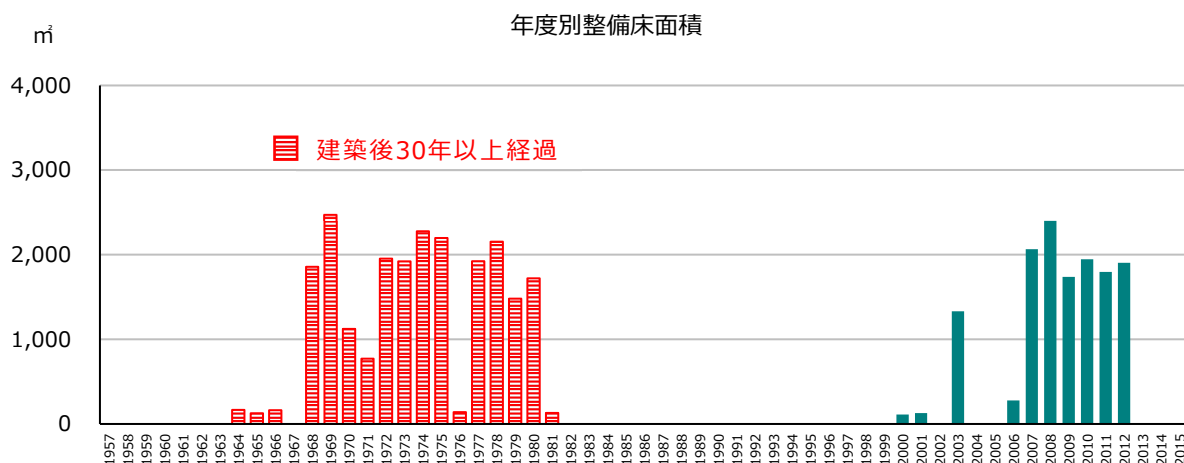
子育て支援施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の5.1%を占めています。整備年度に着目すると、1970年代に整備が集中した時期があります。保育園の延床面積については、外之原保育園(約272㎡)から神領保育園(約1,903㎡)まで、施設の規模は様々です。

保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(㎡)	備考
1	篠木子どもの家	篠木町5丁目1313番地3	1964	166.00	篠木小学校内
2	牛山子どもの家	牛山町2150番地	1965	126.00	牛山小学校内
3	坂下子どもの家	坂下町5丁目324番地	1966	163.00	坂下小学校内
4	藤山台子どもの家	藤山台1丁目1番地	1970	66.02	旧藤山台刺小学校内
5	鳥居松子どもの家	月見町45番地	1970	85.60	鳥居松小学校内
6	高森台子どもの家	高森台8丁目1番地	1972	135.00	高森台小学校内
7	松原子どもの家	東野町1丁目9番地	1973	156.00	松原小学校内
8	味美子どもの家	味美町3丁目41番地	1975	165.00	味美小学校内
9	勝川子どもの家	若草通2丁目1番地1	1975	203.00	勝川小学校内
10	大手子どもの家	大手町3丁目24番地1	1975	165.00	大手小学校内
11	神領子どもの家	神領町1丁目1番地8	1976	140.00	神領小学校内
12	岩成台子どもの家	岩成台6丁目3番地	1978	170.00	岩成台小学校内
13	白山子どもの家	味美白山町2丁目3番地3	1979	138.32	
14	八幡子どもの家	春見町42番地1	1979	129.60	
15	神屋子どもの家	神屋町860番地	1979	136.00	神屋小学校内
16	東野子どもの家	東野町4丁目13番地	1980	209.00	東野小学校内
17	岩成台西子どもの家	岩成台8丁目1番地	1980	128.00	岩成台西小学校内
18	石尾台子どもの家	石尾台6丁目2番地	1981	130.00	石尾台小学校内
19	柏原子どもの家	柏原町5丁目15番地	2000	110.30	
20	不二子どもの家	出川町3丁目14番地1	2001	127.72	
21	西部子どもの家	宮町3丁目8番地2	2003	133.05	
22	丸田子どもの家	六軒屋町西1丁目15番地7	2006	133.04	
23	出川子どもの家	出川町8丁目3番地4	2006	144.39	
24	小野子どもの家	小野町5丁目70番地	2007	246.75	
25	松山子どもの家	如意申町1丁目8番地1	2007	143.53	

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
26	北城子どもの家	金ヶ口町1550番地	2007	143.53	
27	高座子どもの家	高蔵寺町北4丁目777番地1	2008	198.29	
28	上条子どもの家	弥生町5287番地2	2008	160.91	
29	鷹来子どもの家	町屋町3900番地17	2008	147.59	
30	山王子どもの家	勝川新町1丁目49番地	2008	147.59	
31	西山子どもの家	西山町1559番地2	2009	143.92	
32	篠原子どもの家	熊野町北1丁目1番地	2009	147.60	
33	玉川子どもの家	玉野町1613番地5	2010	147.60	
34	東部子育てセンター	中央台2丁目5番地	—	—	民間施設内
35	子育て子育て総合支援館	勝川町8丁目13番地	2003	1,196.44	
36	交通児童遊園	弥生町2丁目70番地	1969	879.61	
37	外之原保育園	外之原町2486番地4	1968	272.16	
38	白山保育園	味美白山町2丁目3番地2	1968	715.59	
39	西部保育園	宮町字宮町101番地	1968	869.08	
40	牛山保育園	牛山町2200番地44	1969	665.52	
41	藤山台保育園	藤山台3丁目1番地6	1969	933.26	
42	高座保育園	高蔵寺町北3丁目6番地3	1970	971.16	
43	前並保育園	四ツ家町字二ツ杵132番地	1971	772.39	
44	第二保育園	上田楽町3456番地4	1972	947.57	
45	岩成台保育園	岩成台6丁目2番地2	1972	869.92	
46	上八田保育園	八田町2丁目13番地6	1973	1,083.52	
47	坂下北保育園	明知町875番地	1973	680.76	
48	追進保育園	追進町1丁目50番地	1974	696.70	
49	貴船保育園	貴船町53番地	1974	844.81	
50	下津保育園	下津町195番地1	1974	735.90	
51	桃山保育園	桃山町1丁目130番地5	1975	698.91	
52	柏原保育園	柏原町5丁目28番地	1975	965.65	
53	大手保育園	大手町3丁目23番地1	1977	807.61	
54	第一保育園	弥生町5264番地1	1977	1,115.55	
55	坂下南保育園	坂下町4丁目332番地3	1978	924.69	
56	松原保育園	東野町2丁目5番地1	1978	1,059.47	
57	出川保育園	出川町3丁目8番地2	1979	1,077.05	
58	玉川保育園	玉野町1460番地	1980	636.63	
59	瑞穂保育園	瑞穂通8丁目48番地	1980	748.03	

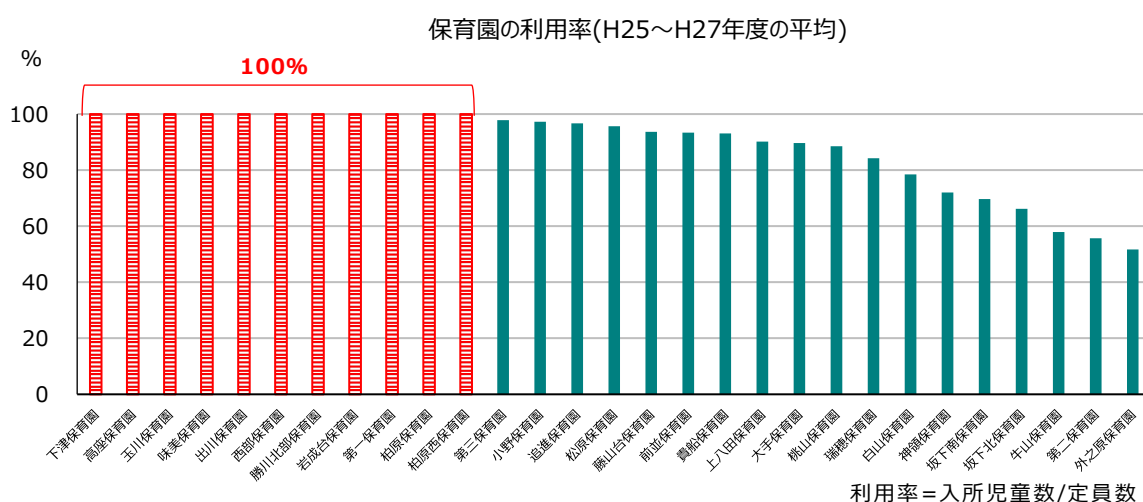
No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
60	柏原西保育園	柏原町1丁目97番地4	2007	1,530.01	
61	勝川北部保育園	旭町4丁目25番地	2008	1,743.97	
62	味美保育園	味美町3丁目160番地	2009	1,445.50	
63	小野保育園	小野町5丁目16番地	2010	1,797.29	
64	第三保育園	篠木町5丁目35番地	2011	1,796.10	
65	神領保育園	神領町1丁目1番地12	2012	1,903.67	



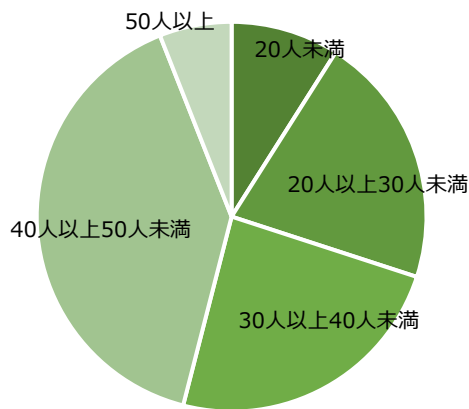
(2) 利用状況

保育園の利用率については、約37%の施設が定員の最高限度の乳幼児を受け入れています。一方で、牛山保育園や第二保育園、外之原保育園については、利用率が60%を下回っています。

子どもの家については、1日当たり40人から50人の利用人数が最も多くを占めています。



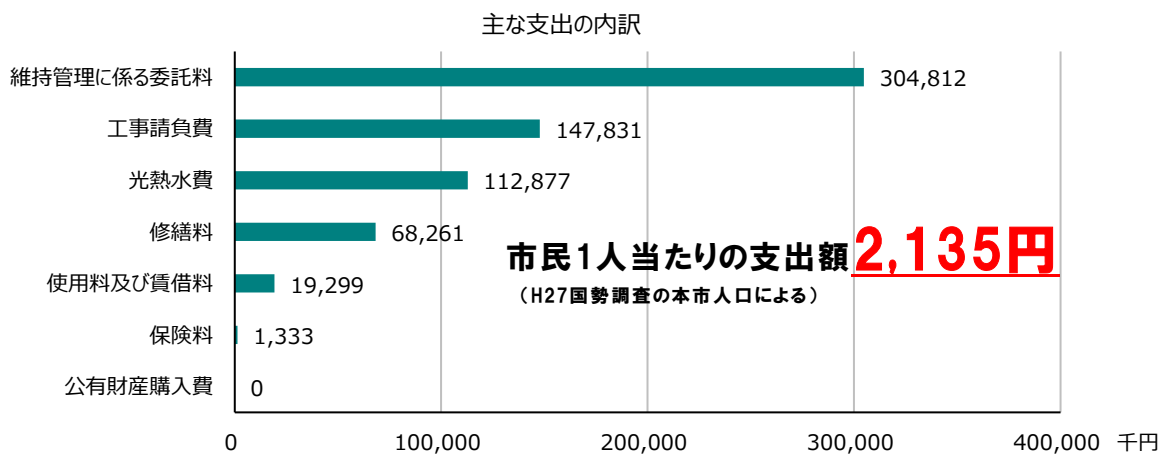
子どもの家の1日当たりの利用人数（H27年度）



利用人数区分	割合(%)
20人未満	9.1
20人以上30人未満	21.2
30人以上40人未満	24.2
40人以上50人未満	39.4
50人以上	6.1

(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。子育て支援施設については、維持管理に係る委託料が支出全体の約46%を占めています。工事請負費については、坂下南保育園や松原保育園の外壁改修工事等が含まれています。



2 これまでの主な取組

- ・ 子育て支援施設については、定期的な点検を実施し、損傷の原因や劣化度を把握しています。
- ・ 子育て子育て総合支援館については、既存の余裕スペースを活用し、新たに放課後児童クラブを開始しました。
- ・ 保育園については、計画的に屋上防水工事や外壁改修工事を実施しています。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約62%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	保育園については、主に1970年代に整備され、一斉に更新時期を迎えるため、整備費用に係る財政支出を平準化する必要があります。
保有量・利用率	子どもの家や保育園については、共働き家庭やひとり親家庭の増加により、需要が増加しているため、適正な保有量を確保していく必要があります。
その他	民間事業者の参入が見込まれる施設であるため、こうした民間事業者の活用を検討していく必要があります。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

民間活力や既存施設の有効活用などを推進し、財政支出の縮減に努めます。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none">・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。・施設保全に係る計画がない施設については、計画を策定します。・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	<ul style="list-style-type: none">・整備費用に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。・子どもの家については、プレハブ施設を学校の余裕教室へ移転するなど維持管理費の縮減に努めます。
保有量・利用率	保育園については、今後の保育需要の把握に努め、整備や改修を検討します。
その他	新たに施設を整備する場合は、社会福祉法人等の民間事業者の活用を検討します。

1 施設の現状

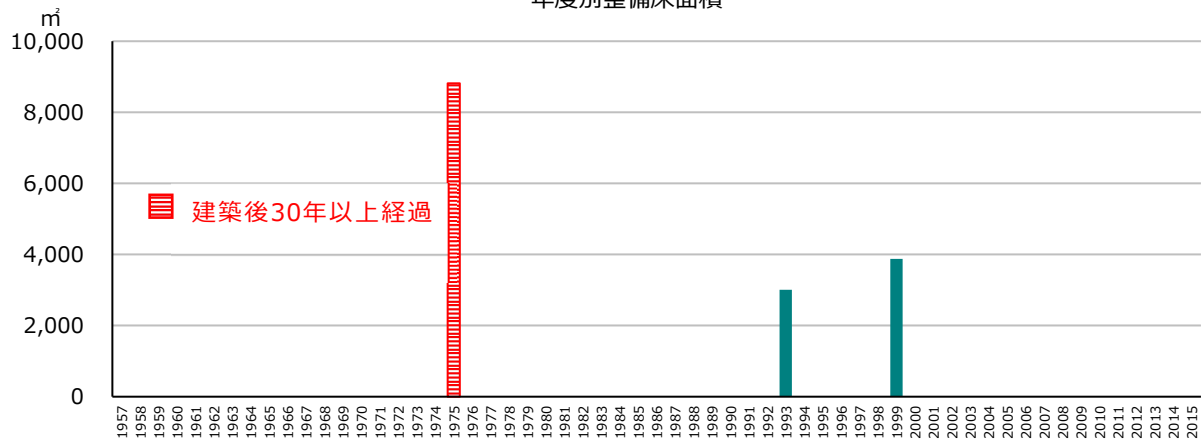
(1) 施設保有量

産業施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の2.2%を占めています。また、いずれも大規模な施設となっています。

保有施設一覧

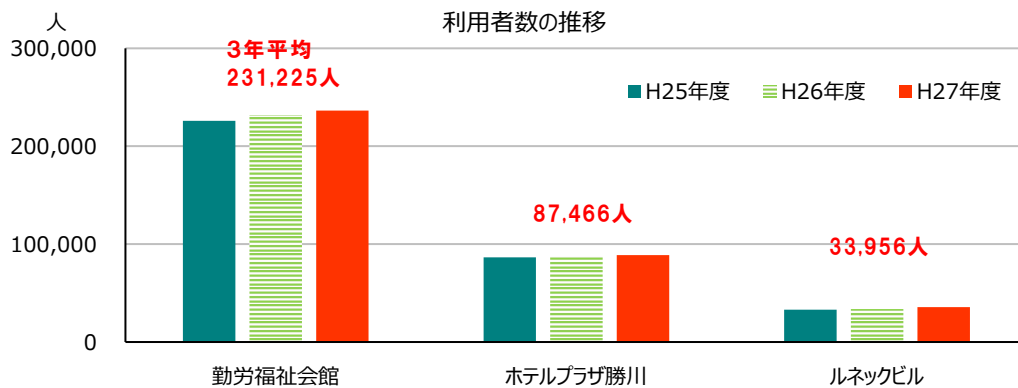
No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
1	勤労福祉会館 (通称：グリーンパレス春日井)	東野町字落合池1番地2	1975	8,814.27	
2	ルネックビル	松新町1丁目4番地	1993	3,007.07	区分所有
3	ホテルプラザ勝川	松新町1丁目5番地	1999	3,875.75	区分所有

年度別整備床面積

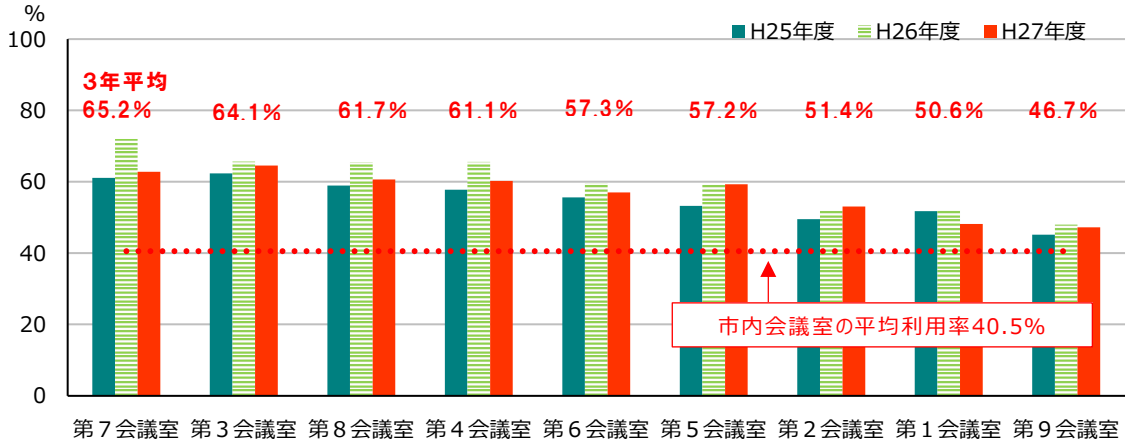


(2) 利用状況

それぞれの施設の利用者数は、ここ数年、ほぼ横ばいで推移しています。また、勤労福祉会館は多くの会議室を保有していますが、いずれも市内会議室の平均利用率と比べ、高い水準で推移しています。

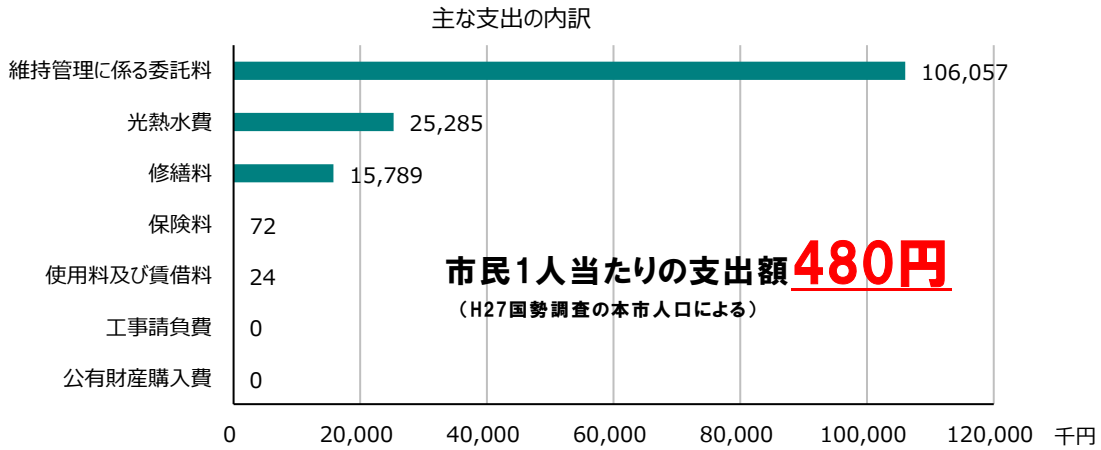


勤労福祉会館の会議室の利用率



(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。産業施設については、維持管理に係る委託料が支出全体の約72%を占めています。



※修繕積立金は含まれていません。

2 これまでの主な取組

- 産業施設については、定期的な点検や調査を実施し、損傷の原因や劣化状況の把握に取り組んでいます。
- 勤労福祉会館については、利用者減少の理由から、平成19年に結婚式場を会議室へ、平成23年に和室宴会場を宿泊室へ用途を変更しました。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約56%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	施設規模が大きく、多額の維持管理費を要するため、財政支出の縮減に努める必要があります。
保有量・利用率	宿泊施設を伴うなど収益性の高い施設であるため、利用者満足度の高い施設環境を維持し、収益を上げ続ける必要があります。
その他	—

4 今後の取組

マネジメントの方向性

施設の収益性を上げる取組を継続して実施します。

具体的には…

老朽化	・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。 ・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	整備費用に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。
保有量・利用率	利用者ニーズを反映した設備を更新し、利用率の向上に努めます。
その他	—

1 施設の現状

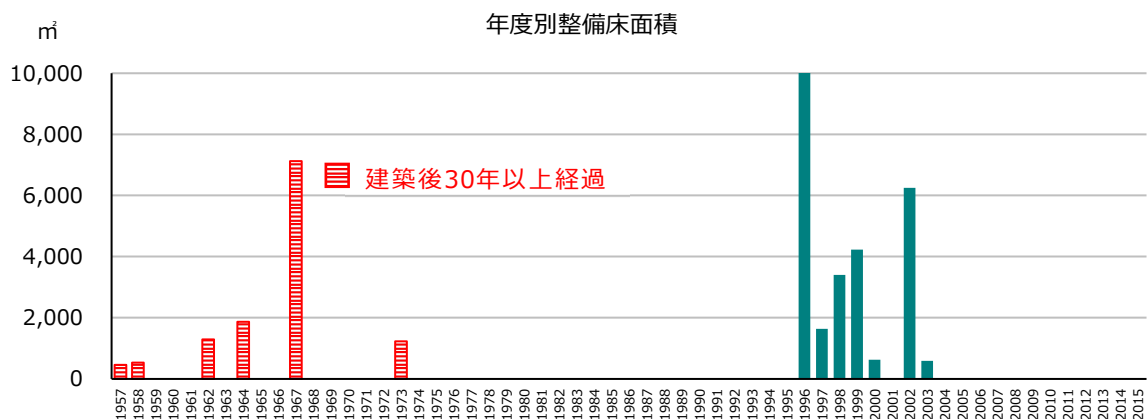
(1) 施設保有量

公営住宅は、本市が所有する公共施設の総延床面積の5.9%を占めています。最も古い町屋住宅については、建築後60年を迎えようとしています。

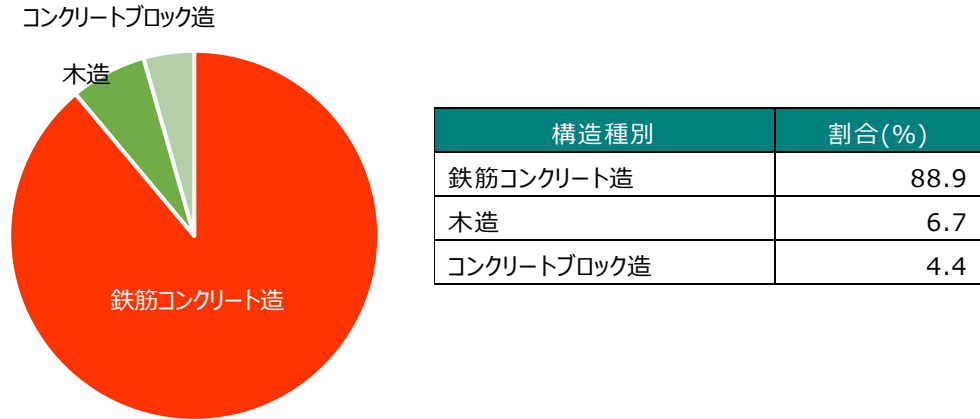
構造については、木造住宅やコンクリートブロック造の非耐火構造の建物が約1割(延床面積の割合)を占めています。

保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	戸数
1	町屋住宅	町屋町字町屋3875番地	1957	458.70	14
2	坂下住宅	神屋町字御手洗2355番地1	1958	196.35	7
3	牛山住宅	牛山町字気正田1758番地2	1958	336.60	11
4	大留住宅	大留町8丁目8番地2	1962	800.40	24
5	下原住宅	東山町字平橋2265番地4	1962	490.94	14
6	桃山住宅	桃山町2丁目164番地	1964	1,867.75	52
7	道場山住宅	西山町1617番地4	1967	7,128.19	160
8	西島住宅	東野町西2丁目16番地2	1973	1,229.31	24
9	上八田住宅	八田町2丁目12番地1	1996	10,870.61	130
10	篠木住宅	篠木町5丁目44番地1	1998	2,235.40	32
11	杵ヶ島住宅	杵ヶ島町1番地4	1999	2,369.33	33
12	東野住宅	東野町9丁目15番地1	2002	5,199.02	80
13	勝川第1コミュニティ住宅	勝川町8丁目3番地11	1996	971.40	14
14	町田第1コミュニティ住宅	町田町2丁目12番地	1996	626.19	9
15	柏井第1コミュニティ住宅	柏井町6丁目66番地	1997	862.15	12
16	町田第2コミュニティ住宅	町田町1丁目27番地	1997	772.74	12
17	勝川第2コミュニティ住宅	勝川町9丁目1番地1	1998	1,161.91	16
18	松新第1コミュニティ住宅	松新町3丁目98番地	1999	1,856.90	27
19	柏井第2コミュニティ住宅	柏井町4丁目174番地	2000	624.58	8
20	柏井第3コミュニティ住宅	柏井町3丁目248番地	2002	1,050.80	15
21	柏井第4コミュニティ住宅	柏井町4丁目169番地	2003	588.99	8



構造別延床面積の割合



(3) 利用状況

利用率については、入居募集を停止している市営住宅を除いて市営住宅とコミュニティ住宅ともに、ほぼ満室の状態推移しています。また、空き住戸が生じた際には、入居希望者が多数のため、抽選で入居者を決めています。

入居者の状況については、65歳以上の単身高齢者世帯が増加しています。

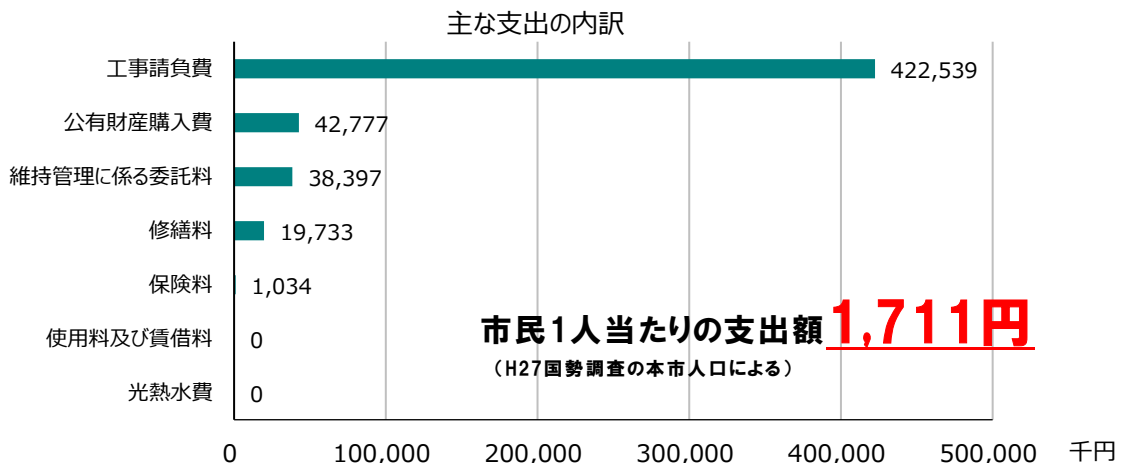
単身高齢者世帯の割合

	H20年度(%)	H28年度(%)	増加率(%)
道場山住宅	17.81	40.91	129.72
西島住宅	8.33	37.50	350.00
上八田住宅	15.63	21.88	40.00
篠木住宅	6.25	6.67	6.67
杵ヶ島住宅	12.12	21.21	75.00
東野住宅	6.12	23.68	286.84

※入居募集を停止している市営住宅は除きます。

(4) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。工事請負費については、新たな下原住宅の整備が主な支出です。



2 これまでの主な取組

- ・ 公営住宅については、供給目標量等を明記した市営住宅総合再生計画を平成28年度に策定しました。
- ・ 公営住宅については、長寿命化計画を策定し、ライフサイクルコストの縮減と平準化に取り組んでいます。

3 課題

老朽化	・建築後30年を経過する施設は約29%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。 ・老朽化している木造・準耐火住棟については、建替等の必要があります。
財政支出	施設規模が大きく、多額の整備費を要するため、財政支出の縮減に取り組む必要があります。
保有量・利用率	適正な供給量を確保するため、需給バランスを長期的な視点で見通す必要があります。
その他	単身高齢者世帯の需要が増加しているため、こうしたニーズに応えた環境を整える必要があります。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

管理戸数の維持を基本に、安全安心な住宅を供給します。

具体的には…

老朽化	・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。 ・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	・整備費用に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。 ・財政支出を縮減するため、民間活力を活用した整備や借上げ市営住宅等を検討します。
保有量・利用率	市営住宅総合再生計画に基づき、適正な供給量を確保します。
その他	・バリアフリー化を促進します。 ・多様な世帯を受け入れることができるように型別供給を行います。

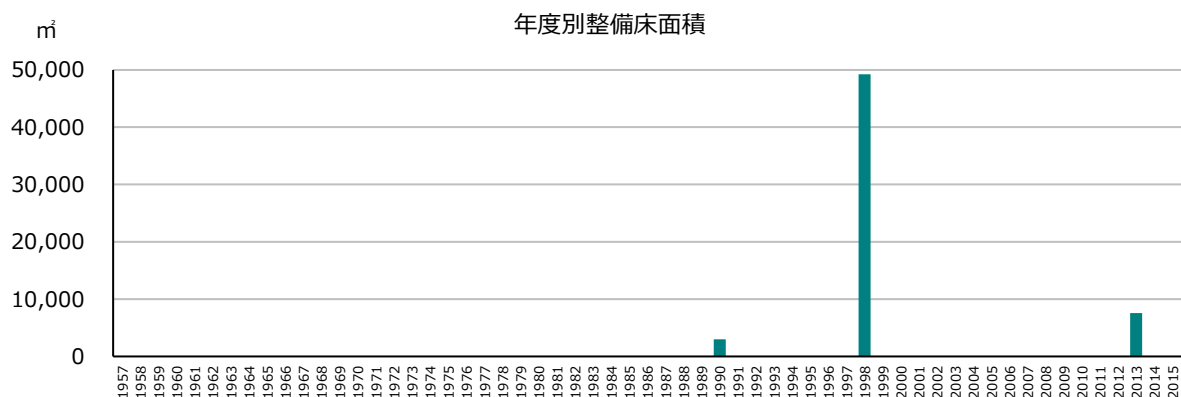
1 施設の現状

(1) 施設保有量

医療・保健施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の8.4%を占めており、全ての施設が1990年代以降に整備されています。

保有施設一覧

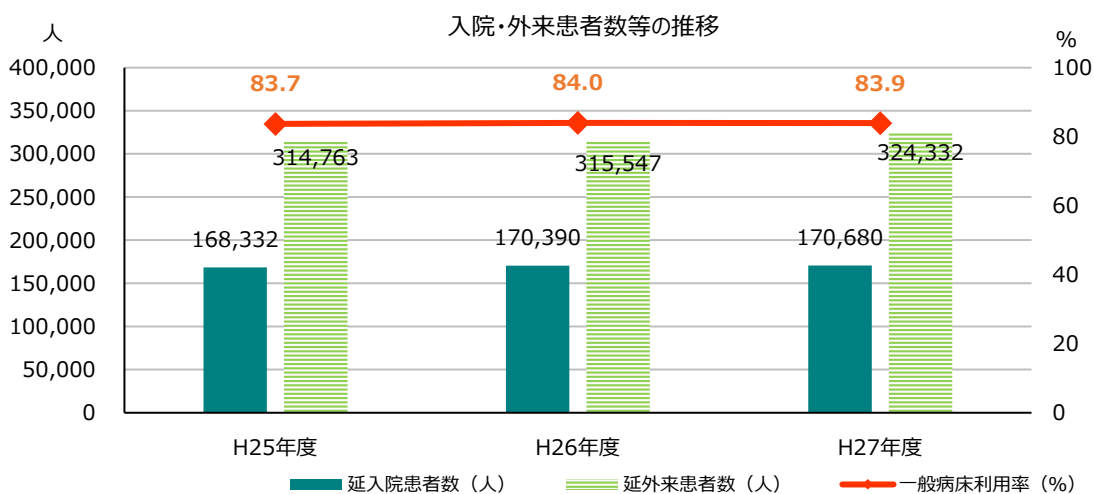
No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
1	市民病院	鷹来町1丁目1番地1	1998	49,222.00	
2	保健センター	中央台1丁目1番地7	1990	2,972.64	
3	総合保健医療センター	鷹来町1丁目1番地1	2013	7,566.14	



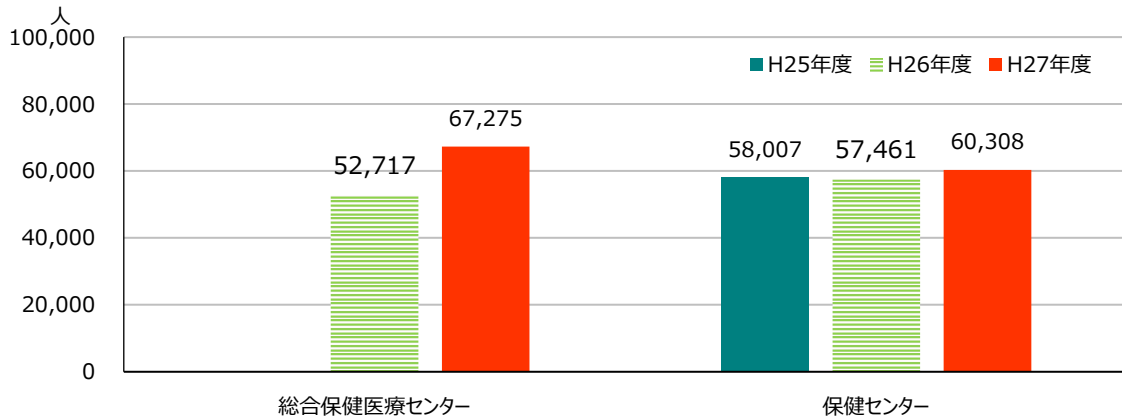
(2) 利用状況

市民病院のここ数年の入院患者数は、ほぼ横ばいで推移しており、外来患者数については、やや増加傾向にあります。一般病床の利用率については、ほぼ横ばいで推移しています。

また、総合保健医療センターや保健センターについては、多くの人に利用されています。



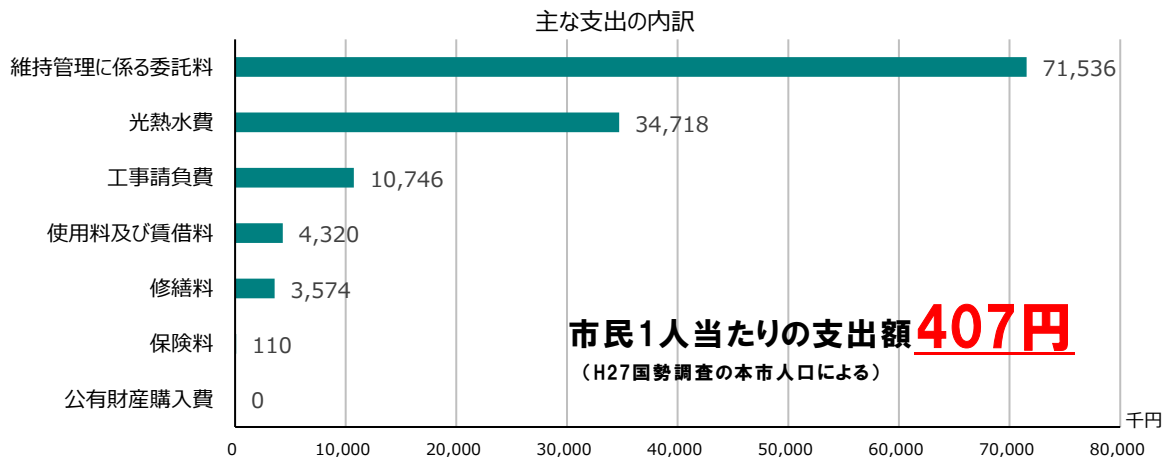
保健施設の利用者数の推移



※総合保健医療センターについては、H26年度に供用を開始

(3) 財政支出

総合保健医療センター及び保健センターの平成27年度の主な支出は次のとおりです。維持管理に係る委託料が全体の支出の約57%を占めています。なお、市民病院については、企業会計であり、医療費収入を原資としているため、対象から除いています。



2 これまでの主な取組

- 市民病院については、第2次中期経営計画を策定し、医療の質の向上と健全な経営の確保に努めています。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設はありませんが、今後も良質な市民サービスを提供する環境を維持していく必要があります。
財政支出	施設規模が大きく、多くの設備を保有しているため、計画的な更新や修繕を行う必要があります。
保有量・利用率	新たなニーズに迅速に対応していく必要があります。
その他	—

4 今後の取組

マネジメントの方向性

計画的な予防保全を推進するとともに、適切な維持管理を行います。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none">・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。・施設保全に係る計画がない施設については、計画を策定します。・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	<ul style="list-style-type: none">・市民病院については、収益と費用のバランスを意識し、必要な更新を行います。・予防保全を計画的に実施し、財政支出を縮減するとともに、長期にわたり施設を利用していきます。
保有量・利用率	市民病院については、医療ニーズへの対応が必要となった場合、診療棟や病棟の改修を検討します。
その他	—

1 施設の現状

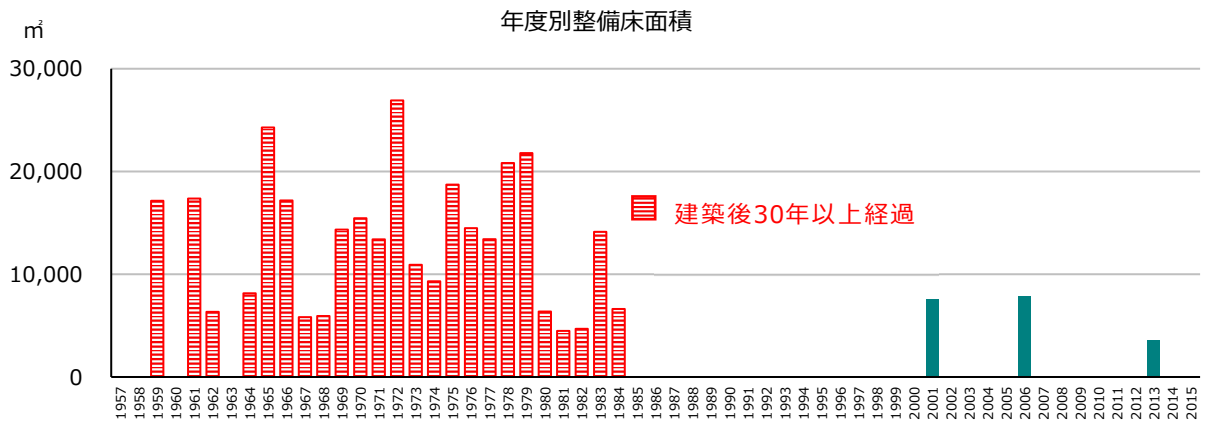
(1) 施設保有量

学校教育施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の47.5%を占めています。また、1980年代半ばまでに集中的に整備されたため、建築後30年以上経過した施設は80%を超えています。施設の規模については、5,000㎡を超えるものが多く、中には中部中学校のように10,000㎡を超える大規模校があります。

保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(㎡)	備考
1	味美小学校	味美町3丁目41番地	1959	6,937.00	
2	春日井小学校	宮町字宮町3番地	1962	6,334.00	
3	篠木小学校	篠木町5丁目1313番地	1964	8,148.00	
4	勝川小学校	若草通2丁目1番地1	1965	7,020.00	
5	牛山小学校	牛山町2150番地	1965	5,479.00	
6	鳥居松小学校	月見町45番地	1965	6,047.00	
7	小野小学校	小野町5丁目70番地	1965	5,738.00	
8	白山小学校	味美白山町2丁目3番地1	1966	6,765.00	
9	鷹来小学校	田楽町1845番地	1966	4,511.00	
10	坂下小学校	坂下町5丁目324番地	1966	5,901.00	
11	神領小学校	神領町1丁目1番地8	1967	5,816.00	
12	不二小学校	出川町3丁目14番地1	1968	5,929.00	
13	西尾小学校	西尾町600番地	1969	2,983.00	
14	山王小学校	勝川新町1丁目49番地	1969	4,792.00	
15	八幡小学校	春見町23番地2	1970	4,793.00	
16	藤山台小学校(旧藤山台東小学校)	藤山台1丁目1番地	1970	4,339.00	
17	松原小学校	東野町1丁目9番地	1970	6,314.00	
18	岩成台小学校	岩成台6丁目3番地	1971	4,888.00	
19	西山小学校	西山町1575番地6	1972	4,379.00	
20	高座小学校	高蔵寺町北4丁目777番地1	1972	5,301.00	
21	旧西藤山台小学校	藤山台5丁目8番地	1972	4,535.00	
22	高森台小学校	高森台8丁目1番地	1972	5,282.00	
23	玉川小学校	玉野町1687番地	1973	4,096.00	
24	柏原小学校	柏原町5丁目15番地	1973	6,696.00	
25	大手小学校	大手町3丁目24番地1	1975	5,374.00	

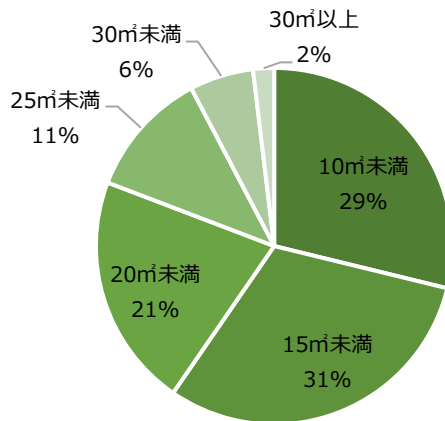
No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
26	中央台小学校	中央台8丁目3番地	1975	4,966.00	
27	岩成台西小学校	岩成台8丁目1番地	1976	5,703.00	
28	松山小学校	如意申町1丁目8番地1	1977	5,913.00	
29	上条小学校	弥生町5277番地1	1978	5,659.00	
30	東野小学校	東野町4丁目13番地	1978	6,134.00	
31	神屋小学校	神屋町860番地	1979	4,929.00	
32	北城小学校	金ヶ口町1550番地	1979	5,268.00	
33	石尾台小学校	石尾台6丁目2番地	1979	6,188.00	
34	東高森台小学校	高森台7丁目3番地	1979	5,406.00	
35	篠原小学校	熊野町北1丁目1番地	1981	4,482.00	
36	押沢台小学校	押沢台2丁目7番地	1982	4,681.00	
37	丸田小学校	六軒屋町1丁目15番地1	2001	7,579.00	
38	出川小学校	出川町8丁目3番地1	2006	7,876.00	
39	中部中学校	王子町4番地	1959	10,211.00	
40	東部中学校	篠木町6丁目1315番地1	1961	8,817.00	
41	西部中学校	宮町字宮町175番地	1961	8,546.00	
42	藤山台中学校	藤山台1丁目2番地	1969	6,572.00	
43	知多中学校	知多町4丁目64番地	1971	8,502.00	
44	坂下中学校	神屋町408番地	1972	7,411.00	
45	鷹来中学校	鷹来町3316番地	1974	7,804.00	
46	松原中学校	西山町3丁目8番地8	1975	8,383.00	
47	高蔵寺中学校	高蔵寺町北2丁目596番地	1976	8,773.00	
48	高森台中学校	高森台8丁目6番地	1977	7,488.00	
49	柏原中学校	柏原町5丁目375番地	1978	7,509.00	
50	味美中学校	西本町2丁目1番地	1980	6,370.00	
51	南城中学校	下市場町1丁目2番地3	1983	7,348.00	
52	石尾台中学校	石尾台6丁目22番地	1983	6,779.00	
53	岩成台中学校	岩成台8丁目2番地	1984	6,614.00	
54	前並調理場	四ツ家町字二ツ杵127番地	1973	1,642.63	
55	稲口調理場	稲口町3丁目14番地1	1974	1,503.30	
56	白山調理場	白山町4丁目3番地6	1978	1,521.42	
57	東部調理場	庄名町348番地1	2013	3,566.89	



(2) 利用状況

1人当たりの延床面積については、6㎡(不二小学校)から42㎡(西尾小学校)までと大きな差があります。

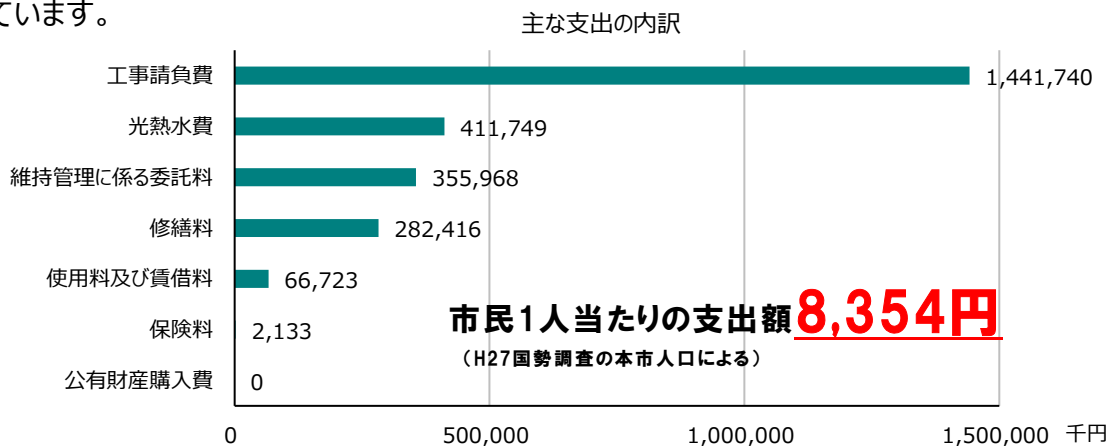
児童・生徒1人当たりの小中学校の延床面積



利用人数区分	学校数
10㎡未満	15
15㎡未満	16
20㎡未満	11
25㎡未満	6
30㎡未満	3
30㎡以上	1

(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。外壁改修や屋上防水等の保全工事を実施したことに加え、普通教室への空調機設置工事を実施したため工事請負費に多くの支出を要しています。



2 これまでの主な取組

- 小中学校については、適正規模等に関する基本方針を策定し、学校適正配置の具体的な進め方や地区別の考え方を示しました。また、基本方針に基づき、平成25年から藤山台、

藤山台東、西藤山台小学校の3校統合を進め、平成28年4月に新藤山台小学校を開校しました。

- 小中学校については、改修内容ごとに更新計画を策定し、改修費用の平準化に取り組んでいます。また、安全で快適な教育環境を次のとおり整備してきました。

年度	整備事項
平成17～26年度	校舎、体育館の耐震補強工事
平成26、27年度	中学校の武道場の吊り天井撤去工事
平成27、28年度	普通教室の空調機設置工事

- 調理場については、藤山台調理場の老朽化が著しいため、平成26年に東部調理場を整備しました。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約85%(延床面積の割合)を占めているため、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	一斉に更新時期を迎えるため、整備費用に係る財政支出を平準化する必要があります。
保有量・利用率	地域によって児童数の推移が異なるため、将来の人口構成を踏まえ、適正な保有量を確保する必要があります。
その他	小学校等は、災害時の指定避難所に指定されているため、災害時の安全を確保する必要があります。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

適正な規模を維持し、施設の長寿命化を促進します。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none"> 施設保全に係る計画を策定します。 校舎ごとに、長寿命化や大規模改修などの方法を選択し、事業を進めます。 職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	<ul style="list-style-type: none"> 整備費用に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。 財政支出を縮減するため、建物の長寿命化を図ります。
保有量・利用率	<ul style="list-style-type: none"> 児童数の減少が見込まれる学校については、空き教室の有効活用を検討します。 児童数の増加が見込まれる学校については、必要に応じて仮設校舎等を整備します。
その他	非構造部材の耐震化を進めます。

1 施設の現状

(1) 施設保有量

その他施設は、本市が所有する公共施設の総延床面積の3.0%を占めています。普通財産として貸し付けをしている多くの施設は、老朽化が進行しており、八幡老人談話室は建築後60年を迎えようとしています。

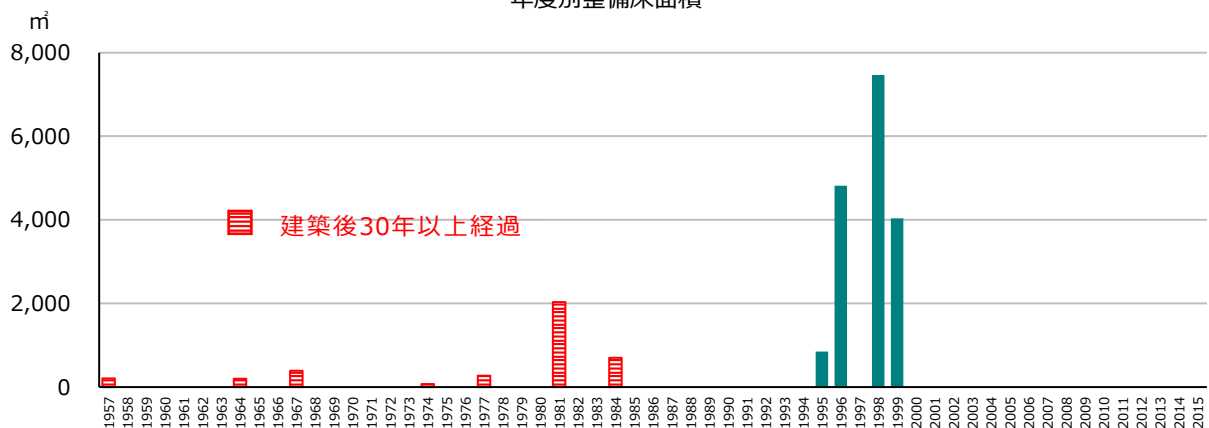
また、1990年代後半には、勝川駅周辺の駐車場や病院宿舎が整備されており、大規模な施設の更新時期が重なることが見込まれます。

保有施設一覧

No.	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	備考
1	高蔵寺駅北口自転車駐車場	高蔵寺町北3丁目100番地15	1981	2,031.70	
2	高蔵寺駅南口自転車駐車場	高蔵寺町北3丁目654番地15	1984	699.75	
3	勝川駅前地下駐車場	松新町1丁目36番地	1998	6,223.95	
4	勝川駅南口立体駐車場	勝川町8丁目13番地	1999	4,032.95	区分所有
5	八幡老人談話室	春見町21番地1	1958	207.24	普通財産貸付施設
6	八田職員住宅・倉庫	八田町3丁目16番地4	1964	197.95	普通財産貸付施設
7	公証役場	鳥居松町4丁目151番地	1967	391.89	普通財産貸付施設
8	春日井警察署高蔵寺駅前交番	高蔵寺町3丁目2番地1	1974	72.00	普通財産貸付施設
9	シルバー人材センター	瑞穂通1丁目186番地	1977	270.79	普通財産貸付施設
10	味美デイサービスセンター	味美西本町字石塚1872番地	1995	849.37	普通財産貸付施設
11	市民病院看護職員宿舎	西山町1丁目7番地1	1996	4,814.75	
12	市民病院研修医宿舎	西山町1丁目7番地2	1998	1,241.67	

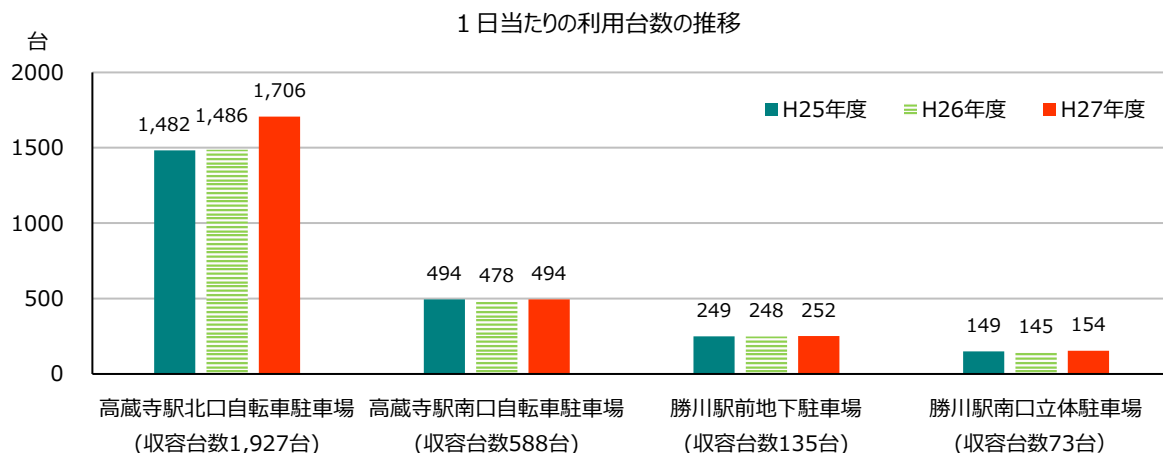
※自転車駐車場については、壁及び屋根、床がある建築物のみを対象にしています。

年度別整備床面積



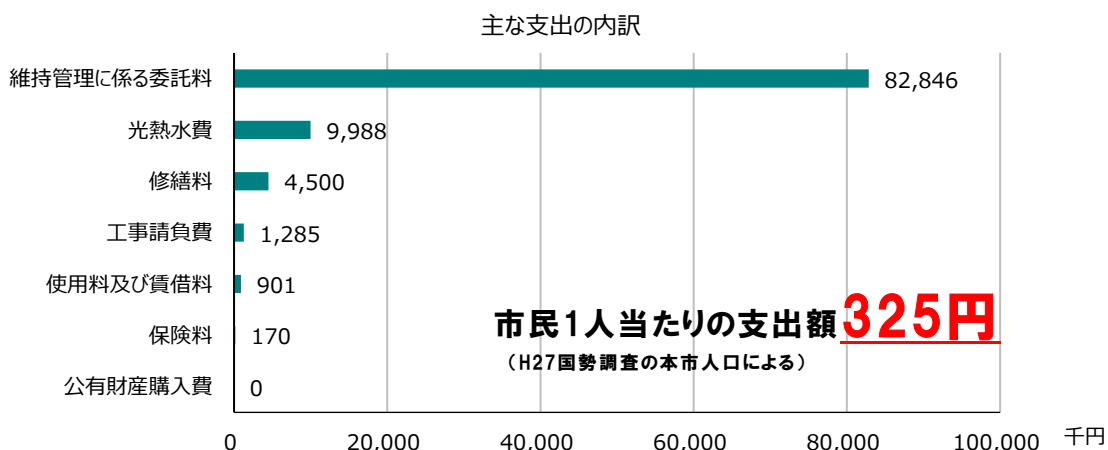
(2) 利用状況

高蔵寺駅北口自転車駐車場は、1日当たりの利用台数が右肩上がりに増加しています。その他の施設については、ほぼ横ばいで推移しています。



(3) 財政支出

平成27年度の主な支出は次のとおりです。その他施設は、維持管理に係る委託料が支出全体の約83%を占めています。



2 これまでの主な取組

- ・ 普通財産貸付施設については、行政財産としての役割を終えたものを民間事業者等に貸し付けています。
- ・ 自転車駐車場については、無料の平面式などを含め計画的に整備してきました。

3 課題

老朽化	建築後30年を経過する施設は約18%(延床面積の割合)を占めており、定期的な点検や改修等に取り組む必要があります。
財政支出	駐車場や宿舎については、多額の維持管理費を要するため、財政支出を縮減するとともに、老朽化の進行をできる限り防止する取組が必要です。
保有量・利用率	普通財産貸付施設については、多くの施設で老朽化が進行しているため、施設の保有量について検討していく必要があります。
その他	高蔵寺リ・ニュータウン計画の中で高蔵寺駅周辺の再整備が検討されているため、当該エリアの施設については、計画の動向を踏まえた維持管理に努める必要があります。

4 今後の取組

マネジメントの方向性

今後の利用需要を見通し、施設の適正な保有量を検討します。

具体的には…

老朽化	<ul style="list-style-type: none"> ・既に策定されている計画に基づき改修等を実施します。 ・施設保全計画が未策定の施設については、計画を策定します。 ・職員等による点検を行い、劣化状況等を把握します。
財政支出	設備更新や改修に係る財政支出の平準化を図るため、全庁的な視点で調整を行います。
保有量・利用率	普通財産貸付施設については、必要性や安全性、採算性などを総合的に勘案し、保有量を検討します。
その他	高蔵寺駅の自転車駐車場については、再整備計画と合わせた効率的な整備を行います。